第１期
さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略

ＫＰＩ達成状況調査結果

目　次

基本目標１　働く場をつくる

基本施策（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大

中小企業者のニーズの的確な把握と迅速に対応するための体制整備　１
企業誘致の促進　３
新規創業・第二創業の促進　５
革新的な設備投資や新商品・サービス開発への支援　７
産学官連携の強化による新商品開発や技術の高度化の促進　９
販路開拓を支援するためのビジネスマッチング等の推進　１１

基本施策（２）農林水産業振興への新たな挑戦

遊休農地の新たな活用への挑戦　１３
地域循環型新産業づくりへの挑戦　１５
農作物の産地化に向けた支援　１７
水産物の消費拡大に向けた支援　１９

基本施策（３）後継者不足の解消

若者向けの就職支援活動の強化　２１
地域産業を支える若手経営者や技術者などの育成支援　２３
後継者育成の支援（農業・水産業）　２５

基本施策（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動

「平賀源内」をキーワードにしたさぬき市ファンづくりの実践　２７
さぬき市に何度も訪れたくなる着地型旅行商品の開発　３１
滞在型観光・交流の促進　３３
新たな観光資源の開発・掘り起こしと観光客誘致の推進　３５
地域資源を活用した新たな特産品の開発・ブランド化・販路開拓の一体的支援　３７
さぬき市の魅力発信の強化　３９
まちづくり寄付（ふるさと納税）の推進　４３

基本目標２　人の流れをつくる（変える）

基本施策（１）移住の促進

若者世帯の定住促進施策の拡充（三世代同居等の奨励）　４７
住宅建築・購入支援施策の拡充　４９
農地付き空き家の提供　５１
住宅リフォーム支援制度の拡充　５３
高速バスストップ駐車場の充実　５５

基本施策（２）複住（週末・季節通い）の促進

さぬき市暮らし体験ツアーの実施　５７
暮らし体験ハウスの充実、魅力体験プログラムの拡充　５９
市民農園（仮称）の整備　６１

基本施策（３）若者の定住促進

さぬき市奨学金返還金の減額　６３
(独)日本学生支援機構奨学金返還者に対する元金及び利子補助　６５

基本目標３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる

基本施策（１）結婚・出産・子育て支援

婚活応援事業の支援　６７
少子化対策の推進（不妊治療費助成）　６９
少子化対策の推進（子育て不安の解消）　７１
子ども医療費助成制度の拡充　７５
子どもが安心して遊べる児童館の充実　７７
放課後児童クラブの拡充　７９
子育て支援ネットワークの活動支援　８１

基本施策（２）ワーク・ライフ・バランスの推進と女性等の更なる活躍の推進

ワーク・ライフ・バランスの推進　８３
病児・病後児保育の継続　８５
女性や有資格者等の就労支援の強化　８７

基本施策（３）多様性のある人材の育成

公共施設等を活用した多世代交流とふるさと教育の推進　８９
学校支援ボランティアの拡充　９１
学校支援ボランティアを活用する学校等の拡充　９３
ひとりひとりの頑張りを評価する教育の推進　９５
国際社会を担う子どもたちの育成支援　９７

基本目標４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる

基本施策（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート

周産期医療の充実　９９
大川地区小児夜間急病診察室の継続　１０１
救急医療における提供体制の維持　１０３
地域包括ケア病棟の運営　１０５
認知症専門外来の継続　１０７
在宅療養支援の推進　１０９

基本施策（２）高齢になっても安心して暮らせる地域づくり

小さな拠点づくり　１１１
高齢者の元気づくり支援（介護予防・日常生活支援総合事業）　１１３
安全に利用できるコミュニティバスの推進　１１５

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	中小企業者のニーズの的確な把握と迅速に対応するための体制整備
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・市内中小企業者や農林漁業者などを対象とした中小企業等経営支援相談会を開催 （定例 6 回・臨時 2 回、相談件数 17 件）
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｈ２８年度実施概要	・市内中小企業者や農林漁業者などを対象とした中小企業等経営支援相談会（訪問相談含む）を開催 （定例 5 回・臨時 22 回、相談件数 40 件）
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・市内中小企業者や農林漁業者などを対象とした中小企業等経営支援相談会（訪問相談含む）を開催 （定例 6 回・臨時 15 回、その他 7 回　相談件数 40 件）
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・市内中小企業者や農林漁業者などを対象とした中小企業等経営支援相談会（訪問相談含む）を開催 （定例６回・臨時13回、その他７回、相談件数40件）
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｒ１年度実施概要	・市内中小企業者や農林漁業者などを対象とした中小企業等経営支援相談会（訪問相談含む）を開催 （相談件数８件）
目標値達成状況についての説明	・ホームページ等で募集するなど、多くの企業が利用できるよう事業の周知に努めたが、定期開催を廃止したこともあり、相談件数は、目標値に届かなかった。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	支援件数　※中小企業等経営支援関係					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１３件	１７件	４０件	４０件	４０件	８件	４０件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	企業誘致の促進
担当所管課	商工観光課、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・県外企業の誘致に向けた都市圏でのフェアへ県と共に出展（大阪市・１回） ・各種支援制度、未利用地等の情報発信と相談活動の実施（10 回） ・誘致企業との交渉及び契約（県外企業１社）
（関連の深い事務事業名）	・企業誘致推進事業
Ｈ２８年度実施概要	・県外企業の誘致に向けた都市圏でのフェアへ県と共に出展（大阪市・１回） ・助成金等の各種支援制度の説明（3 回）　・未利用地等の情報発信及びパンフレットの作成 ・引き合い企業との相談活動の実施（9 回）　・誘致企業との交渉及び契約（県内企業１社）
（関連の深い事務事業名）	・企業誘致推進事業
Ｈ２９年度実施概要	・県外企業の誘致に向けた都市圏でのフェアへ県と共に出展（大阪市・１回） ・助成金等の各種支援制度の説明（4 社）　・未利用地等の情報発信 ・引き合い企業との相談活動の実施（8 社）　・誘致企業との交渉及び契約（県内企業１社）
（関連の深い事務事業名）	・企業立地推進事業

Ｈ３０年度実施概要	・県外企業の誘致に向けた都市圏でのフェアへ県と共に出展（大阪市・１回） ・助成金等の各種支援制度の説明（6 社）　・未利用地等の情報発信 ・引き合い企業との相談活動の実施（5 社）
（関連の深い事務事業名）	・企業立地推進事業
Ｒ１年度実施概要	・県外企業の誘致に向けた都市圏でのフェアへ県と共に出展（大阪市・１回） ・助成金等の各種支援制度の説明（4 社）　・未利用地等の情報発信 ・引き合い企業との相談活動の実施（4 社）　・誘致企業との交渉及び契約（県内企業 3 社〔4 件〕）
目標値達成状況についての説明	・引き合い企業との誘致活動の結果、目標値には届かなかったものの、計画期間中の市有地への誘致件数は７件となった。
（関連の深い事務事業名）	・企業立地推進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	企業立地件数　※Ｈ２５年度からの累計件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
３件	４件	５件	６件	６件	１０件	１５件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	新規創業・第二創業の促進
担当所管課	商工観光課、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・産業競争力強化法に基づく創業支援計画の策定 ・創業支援セミナーの開催（平成２８年３月２６日、主催さぬき市、共催さぬき市商工会・㈱百十四銀行）
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・産業競争力強化法に基づく創業支援の実施 ・創業支援事業補助金制度創設に向けた調査・研究、要綱の制定
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２９年度実施概要	・産業競争力強化法に基づく創業支援の実施 ・創業支援事業補助金の実施 ・創業支援セミナーの開催（平成２９年４月２４日、主催　さぬき市・東かがわ市、共催　さぬき市商工会・東かがわ市商工会・㈱百十四銀行・香川県よろず支援拠点） ・商工会による創業塾の開催（平成２９年６月開催、５回）

（関連の深い事務事業名）	・創業支援事業
Ｈ３０年度実施概要	・産業競争力強化法に基づく創業支援の実施 ・創業支援事業補助金の実施 ・商工会による創業塾の開催（平成３０年６月開催、５回）
（関連の深い事務事業名）	・創業支援事業
Ｒ１年度実施概要	・産業競争力強化法に基づく創業支援の実施 ・創業支援事業補助金の実施 ・商工会による創業塾の開催（令和元年６月開催、全５回）
目標値達成状況についての説明	・問合せ・相談等はあるものの、創業までに至らないケースが多かった。
（関連の深い事務事業名）	・創業支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	創業支援事業計画に基づく創業件数　※商工会支援実績					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１件	９件	１２件	１１件	７件	４件	５件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	革新的な設備投資や新商品・サービス開発への支援
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・取組なし ※国の「ものづくり・商業・サービス革新補助金」が補正予算において措置されたことから市としての取組は行っていない。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・取組なし ※国の「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」が補正予算において措置されたことから、同補助金の申請予定者が採択を受けられるよう中小企業等経営支援相談事業により事業計画書等の作成に係る支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２９年度実施概要	・国の「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の申請予定者が採択を受けられるよう中小企業等経営支援相談事業により事業計画書等の作成に係る支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・国の「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の申請予定者が採択を受けられるよう中小企業等経営支援相談事業により事業計画書等の作成に係る支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｒ１年度実施概要	・国の「ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金」の申請予定者が採択を受けられるよう中小企業等経営支援相談事業により事業計画書等の作成に係る支援を行った。
目標値達成状況についての説明	・商工会等と連携することで、目標値を達成することができた。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	支援事業所数　　ものづくり・商業・サービス開発支援補助金制度に係る書類作成等支援					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０社	－	２社	４社	４社	４社	４社

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	産学官連携の強化による新商品開発や技術の高度化の促進
担当所管課	商工観光課、政策課、農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・取組なし
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・商工会などと連携した産学官連携施策の検討 ・徳島文理大学香川キャンパスとの水産業振興に向けた海水水質調査（鴨庄地区・農林水産課） ・商品開発に必要な技術等に関する企業ニーズの情報収集 ・徳島文理大学の技術シーズを把握するため、徳島文理大学香川キャンパス地域交流会に参加
（関連の深い事務事業名）	・水産業振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・徳島文理大学の技術シーズと企業ニーズのマッチングに係る情報収集の実施（商工観光課） ・産（志度ふれあい市、さぬきワイナリー、市内団体・事業者）、学（徳島文理大学香川キャンパス）、官（さぬき市）、金（百十四銀行）が連携し、地域食材である桑と、ナノ技術を活用した炭酸飲料を開発（政策課） ・徳島文理大学香川キャンパスとの水産業振興に向けた海水水質調査（鴨庄地区・農林水産課）

（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・水産業振興事業
Ｈ３０年度実施概要	・徳島文理大学の技術シーズと企業ニーズのマッチングに係る情報収集、徳島文理大学香川キャンパス地域交流会への参加。（商工観光課） ・産（志度ふれあい市、さぬきワイナリー、市内団体・事業者）、学（徳島文理大学香川キャンパス）、官（さぬき市）、金（百十四銀行）が連携し、地域食材である桑と、ナノ技術を活用した炭酸飲料を改良開発（政策課） ・徳島文理大学香川キャンパスとの水産業振興に向けた海水水質調査（鴨庄地区・農林水産課）
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・水産業振興事業
Ｒ１年度実施概要	・産（志度ふれあい市、さぬきワイナリー、市内団体・事業者）、学（徳島文理大学香川キャンパス）、官（さぬき市）、金（百十四銀行）が連携し、地域食材である桑とナノ技術を活用した炭酸飲料の改良開発及び商品化に向けた検討（政策課） ・徳島文理大学香川キャンパスとの水産振興に向けた海水水質調査（鴨庄地区・農林水産課）
目標値達成状況についての説明	・ナノ技術を活用した炭酸飲料の改良開発については、商品化に向けた課題が解決には至らず、開発を休止することとなった。 ・５年計画の４年目であり、志度湾の模型が完成し潮流の研究を行うことにより、下水道処理水の放流の影響が直接的に養殖場へ到達しないことが分かった。 ・目標値は達成したものの、新たな産学官の連携案件の発掘にも苦慮している状況であることから、連携件数は伸び悩んだ。
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・水産業振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	産学官連携件数　※Ｈ２６年度からの累計件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度時実績値	Ｒ１年度目標値
０件	０件	１件	３件	５件	６件	６件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（１）産業振興、企業誘致等による雇用の場の拡大
具体的な施策	販路開拓を支援するためのビジネスマッチング等の推進
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・ビジネスマッチングを推進するための施策の検討 ・国内最大級の食品見本市「スーパーマーケット・トレードショー2016」香川県ブースへの出展を斡旋
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・国内最大級の食品見本市「スーパーマーケット・トレードショー2017」にさぬき市ブースを出展 ・地域資源活用新商品開発等支援事業により見本市等への出展を支援
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・国内最大級の食品見本市「スーパーマーケット・トレードショー2018」にさぬき市ブースを出展 ・地域資源活用新商品開発等支援事業により見本市等への出展を支援
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・商工業等活性化支援事業・関西圏販路開拓支援事業の実施
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業
Ｒ１年度実施概要	・国内最大級の食品見本市「スーパーマーケット・トレードショー2020」にさぬき市ブースを出展
目標値達成状況についての説明	・例年と比較し、見本市等の開催が少なかったことから、目標値達成ができなかった。
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	支援件数　※ビジネスマッチング関係					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０件	３件	９件	１３件	１２件	６件	１３件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（２）農林水産業振興への新たな挑戦
具体的な施策	遊休農地の新たな活用への挑戦
担当所管課	農業委員会事務局、農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・市内の再生可能農地の把握（117 ヘクタール）。
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業
Ｈ２８年度実施概要	・平成 28 年 9 月から 10 月にかけ、総勢 44 名による現地調査を実施
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業　　参考（県）オリーブ生産拡大総合支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・平成 29 年 8 月から 10 月にかけ、総勢 46 名による現地調査を実施 ・平成 29 年 12 月にさぬき市遊休農地活用事業補助金交付要綱を制定し、１団体が事業を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業 ・遊休農地活用事業

Ｈ３０年度実施概要	・平成 30 年 9 月から 10 月にかけ、総勢 51 名による現地調査を実施 ・さぬき市遊休農地活用事業補助金交付要綱に基づき、１団体が事業実施した。
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業 ・遊休農地活用事業
Ｒ１年度実施概要	・令和元年 9 月から 10 月にかけ、総勢 49 名による現地調査を実施 ・さぬき市遊休農地活用事業補助金交付要綱に基づき、１団体が事業実施した。
目標値達成状況についての説明	令和元年度に事業を活用した団体は１団体のみで、遊休農地を積極的に再生して農業を行う者は少なく、目標値を大幅に下回ったが、今後も広報等でアピールし事業を積極的に活用してもらうよう努める。
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業 ・遊休農地活用事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	オリーブ栽培面積（上段） 遊休農地活用事業で再生した農地面積　※H28 からの累計面積（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０．５２ｈａ	０．５２ｈａ	０．５２ｈａ	０．９０ｈａ	０．９０ｈａ	１．０ｈａ	２．５０ｈａ
－	－	０ｈａ（制度なし）	０．３ｈａ	０．５ｈａ	０．８ｈａ	２ｈａ

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（２）農林水産業振興への新たな挑戦
具体的な施策	地域循環型新産業づくりへの挑戦
担当所管課	農業委員会事務局、農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・取組なし
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・本施策の実現性を高めるため、農林水産物の加工時に発生する廃棄物量調査の一環として、市農業委員会や農業協同組合などに、本施策の推進に向けた課題の洗い出しなどを依頼し、照会中である。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２９年度実施概要	・市農業委員会及び農業協同組合に照会した結果をもとに、安定的に継続利用できる廃棄物の再生利用の可能性について検討中である。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

Ｈ３０年度実施概要	・安定的に継続利用できる廃棄物の再生利用の可能性について検討中である。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｒ１年度実施概要	・安定的に継続利用できる廃棄物の再生利用の可能性について検討中である。
目標値達成状況についての説明	・各機関と検討中であるが現時点において実施の可能性は低い。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	協議会の設置　　※地域循環型新産業関係					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
未設立 （取組なし）	未設立 （取組なし）	未設立	未設立	未成立	未成立	設立

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（２）農林水産業振興への新たな挑戦
具体的な施策	農作物の産地化に向けた支援
担当所管課	農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・市長が行うトップセールスを通じて（神戸・大阪）、市の農産物（ミニトマト）の販売促進を図り、農産物の産地化を促進した。
（関連の深い事務事業名）	・農業振興事業
Ｈ２８年度実施概要	・市長が行うトップセールスを通じて（高松市のマルナカパワーシティレインボー店で１回）、市の農産物（ミニトマト）の販売促進を図り、農産物の産地化を促進した。
（関連の深い事務事業名）	・農業振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・市長が行うトップセールスを通じて（大阪府の量販店で１回）、市の農産物（ミニトマト）のＰＲ活動を実施し、大消費地でのさぬき市農産物の販売促進を図った。
（関連の深い事務事業名）	・農業振興事業

Ｈ３０年度実施概要	・市長が行うトップセールスを通じて（高松市のマルナカパワーシティレインボー店で１回）、市の農産物（ミニトマト）の販売促進を図り、農産物の産地化を促進した。
（関連の深い事務事業名）	・農業振興事業
Ｒ１年度実施概要	・市長が行うトップセールスを通じて（京都府の量販店で１回）、市の農産物（ミニトマト）の販売促進を図り、農産物の産地化を促進した。
目標値達成状況についての説明	・出荷量に大きな変動はないものの、気候や市場動向を要因とする近年の価格の低迷等により、目標値には届かなかった。 ・現在、ミニトマトを中心に実施しているトップセールス等によるＰＲ活動を、今後は複数種類の農産物に拡大するなど、引き続きさぬき市産農産物のＰＲ活動を推進し、生産拡大や農業者の所得向上に努めたい。
（関連の深い事務事業名）	・農業振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	農産品の販売額　※ＪＡ報告による					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１０億９千万円	１２億５千万円	１２億９千万円	１１億７千万円	１１億５千万円	１１億４千万円	１３億円

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（２）農林水産業振興への新たな挑戦
具体的な施策	水産物の消費拡大に向けた支援
担当所管課	農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・漁協等の関係機関と連携し、ヒラメの稚魚の放流等に対する助成を実施
（関連の深い事務事業名）	・水産業振興事業
Ｈ２８年度実施概要	・漁協等の関係機関と連携し、ヒラメの稚魚の放流等に対する助成を実施
（関連の深い事務事業名）	・水産業振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・漁協等の関係機関と連携し、ヒラメの稚魚の放流等に対する助成を実施
（関連の深い事務事業名）	・水産業振興事業

Ｈ３０年度実施概要	・漁協等の関係機関と連携し、ヒラメの稚魚の放流等に対する助成を実施
（関連の深い事務事業名）	・水産業振興事業
Ｒ１年度実施概要	・漁協等の関係機関と連携し、ヒラメの稚魚の放流等に対する助成を実施
目標値達成状況についての説明	・海水温等の環境に大きく左右されるため、放流量と陸揚量の連動性が分かりにくいが、生態系に影響を及ぼさないと思われる範囲を見極めながら、ヒラメの稚魚の放流等を継続し、陸揚量の増加に繋げたい。
（関連の深い事務事業名）	水産業振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	陸揚量（ヒラメ）　※港勢調査					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
８．９ｔ （Ｈ２５年度実績）	７．１ｔ （Ｈ２６年度実績）	４．５ｔ （Ｈ２７年度実績）	６．９ｔ （Ｈ２８年度実績）	７．５ｔ （Ｈ２９年度実績）	６．７ｔ （Ｈ３０年度実績）	８．９ｔ

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（３）後継者不足の解消
具体的な施策	若者向けの就職支援活動の強化
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施 ・香川県や商工会などが開催する就職イベントへの参加 ・徳島文理大学香川キャンパスなど近隣大学の学生を対象とした就職支援策の検討
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２８年度実施概要	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施 ・香川県や商工会などが開催する就職イベントへの参加 ・近隣大学の学生を対象とした就職支援策の実施（就職面接会１回・参加者 35 人、地元企業魅力発見バスツアー2 回・参加者 24 人）
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２９年度実施概要	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施及び求人情報紙発行（2 回） ・香川県や商工会などが開催する就職イベントへの参加 ・近隣大学の学生を対象とした就職支援策の実施（就職面接会１回・参加者 24 人、地元企業魅力発見バスツアー1 回・参加者 9 人）

（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ３０年度実施概要	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施及び求人情報紙発行（2 回） ・香川県や商工会などが開催する就職イベントへの参加 ・近隣大学の学生を対象とした就職支援策の実施（就職面接会 1 回・参加者 22 人、地元企業魅力発見バスツアー1 回・参加者 2 人）
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｒ１年度実施概要	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施及び求人情報紙発行（1 回） ・香川県や商工会などが開催する就職イベントへの参加 ・近隣大学の学生を対象とした就職支援策の実施（就職面接会 1 回・参加者 24 人）
目標値達成状況についての説明	・就職サポートセンターによる求人開拓とマッチングの実施の結果、就職した人数は目標値以上の実績値となった。なお、平成２９年度及び３０年度に規模の大きい市内事業所の閉鎖があり、この関係者の就職支援により、実績値が大きくなった一面もある。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	就職サポートセンターのマッチングにより就職した人数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１２人	１４人	２４人	３７人	５４人	３２人	２４人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（３）後継者不足の解消
具体的な施策	地域産業を支える若手経営者や技術者などの育成支援
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・取組なし ※商工会において製造業などを対象とした資格取得等奨励事業を実施
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・企業が行う人材育成研修会の開催や研修派遣などを支援する（公財）かがわ産業支援財団の「ものづくり産業スキルアップ助成事業」の申請予定者が採択を受けられるよう中小企業等経営支援相談事業により事業計画書等の作成に係る支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・中小企業等経営支援相談事業において、企業が行う人材育成研修会の開催や研修派遣などを支援する（公財）かがわ産業支援財団の「ものづくり生産性向上・スキルアップ支援事業」の申請予定者の事業計画書等の作成に係る支援が可能であることを周知した。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・中小企業等経営支援相談事業において、企業が行う人材育成研修会の開催や研修派遣などを支援する（公財）かがわ産業支援財団の「ものづくり生産性向上・スキルアップ支援事業」の申請予定者の事業計画書等の作成に係る支援が可能であることを周知した。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業
Ｒ１年度実施概要	・中小企業等経営支援相談事業において、企業が行う人材育成研修会の開催や研修派遣などを支援する（公財）かがわ産業支援財団の「ものづくり生産性向上・スキルアップ支援事業」の申請予定者の事業計画書等の作成に係る支援が可能であることを周知した。
目標値達成状況についての説明	・中小企業等経営支援相談事業において事業計画書等の作成に係る支援が可能であることを周知したものの、申請予定者がいなかったため目標値が達成できなかった。
（関連の深い事務事業名）	・商工業経営支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	人材育成年間支援企業数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０社	０社	１社	０社	０社	０社	３社

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（３）後継者不足の解消
具体的な施策	後継者育成の支援（農業・水産業）
担当所管課	農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・新規就農者に対して、国や県の補助制度を活用して、意欲ある新規就農者７人の取組を支援 ・水産業の担い手育成の一環として、水産業のＰＲに向けた水産教室を開催（1 回）
（関連の深い事務事業名）	・担い手育成事業　・水産業振興事業
Ｈ２８年度実施概要	・新規就農者に対して、国や県の補助制度を活用して、意欲ある新規就農者 12 人の取組を支援 ・水産業の担い手育成の一環として、水産業のＰＲに向けた水産教室を開催（1 回）
（関連の深い事務事業名）	・担い手育成事業　・水産業振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・新規就農者に対して、国や県の補助制度を活用して、意欲ある新規就農者 14 人の取組を支援 ・水産業の担い手育成の一環として、水産業のＰＲに向けた水産教室を開催（１回）
（関連の深い事務事業名）	・担い手育成事業　・水産業振興事業

Ｈ３０年度実施概要	・新規就農者に対して、国や県の補助制度を活用して、意欲ある新規就農者 14 人の取組を支援 ・水産業の担い手育成の一環として水産業の PR に向けた水産教室を開催（１回）
（関連の深い事務事業名）	・担い手育成事業　・水産業振興事業
Ｒ１年度実施概要	・新規就農者に対して、国や県の補助制度を活用して、意欲ある新規就農者１２人の取組を支援 ・水産業の担い手育成の一環として水産業の PR に向けた水産教室を開催（１回）
目標値達成状況についての説明	・認定農業者が昨年に比べ５団体増加し、借入地４０ｈａ増加、自作地４ｈａ増加、特定作業受託△１ｈａ減少した結果、最終的に目標を達成することができた。 ・減少傾向にある漁業者の担い手確保のためには、小さな頃から漁業に興味を持ってもらうことが重要と考え、さぬき北小学校の５年生の社会科の授業の中で水産教室を実施した。児童数が減少傾向にあることから今後、実施方法を検討する必要がある。
（関連の深い事務事業名）	・担い手育成事業　・水産業振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	担い手の耕作農地面積（上段） 水産教室参加者数（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
４５２ｈａ	４８３ｈａ	５４５ｈａ	５５２ｈａ	５５８ｈａ	６０１ｈａ	６００ｈａ
５６人	４６人	４３人	４３人	４１人	４９人	５６人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	「平賀源内」をキーワードにしたさぬき市ファンづくりの実践
担当所管課	商工観光課、学校教育課、生涯学習課、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・「平賀源内生誕の地 さぬき市」ＰＲ用パンフレット及びグッズの作成 ・平賀源内とスイーツをテーマにしたバスツアーの実施　・奇想天外ミュージカル公演に向けた備品整備 ・平賀源内記念館入館者アンケートの実施　・源内だんごの開発など
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・文化団体支援事業
Ｈ２８年度実施概要	・懐味奉行：「源内だんご」の販売（津田の松原 SA での定期販売、イベントでのスポット販売） ・遊学奉行：着地型旅行商品「さぬき市遊学のススメ」を企画・販売（1 回（11 月～12 月）） ・奇想天外奉行：空き家対策・移住促進「タワヤモリ募集中。香川県さぬき市家守暮らしのススメ」を開始 ・歴伝奉行：平賀源内の功績と、これまでの顕彰活動を踏まえたストーリー作りを開始 ・源内の改革プロジェクト HP 等における広報活動、JR 志度駅の装飾事業　　など
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・文化団体支援事業　・観光事業
Ｈ２９年度実施概要	・遊学奉行：着地型旅行商品「さぬき市遊学のススメ」を企画・販売（1 回（10 月～11 月）） ・懐味奉行：「源内だんご」の販売（津田の松原 SA での定期販売、イベントでのスポット販売）「おりいぶカンカン寿司」の開発、販売（H30. 2. 25 から） ・奇想天外奉行：空き家対策・移住促進「タワヤモリ募集中。香川県さぬき市家守暮らしのススメ」の深化

	歴伝奉行：平賀源内の功績を資源とした市内活性化事業の実施（ツアー（深く知りたい、和三盆の世界））、平賀源内先生顕彰会（平賀源内記念館）によるセールス活動 ・シンポジウムの開催、源内の改革プロジェクトHP等における広報活動、JR志度駅の装飾事業　など
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・文化団体支援事業　・観光事業
Ｈ３０年度実施概要	・遊学奉行：着地型旅行商品「さぬき市遊学のススメ」を企画・販売　7商品（8月～3月） ・懐味奉行：「源内だんご」「おりいぶカンカン寿司」の販売（津田の松原SAでの定期販売、イベントでのスポット販売） ・奇想天外奉行：空き家対策・移住促進「タワヤモリ募集中。香川県さぬき市家守暮らしのススメ」の深化 ・歴伝奉行：平賀源内の功績を資源とした市内活性化事業の実施（ツアー（深く知りたい、和三盆の世界）） ・さぬき市型DMO「まちづくり会社」の設立に向けた活動のサポート　など
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・文化団体支援事業　・観光事業
Ｒ１年度実施概要	・志度門前町エリア賑わい創出事業：観光地域づくりに向けた懇談会の開催6回、新酒まつり等賑わい創出のためのイベント開催2回 ・着地型旅行商品「さぬき市遊学のススメ」を企画・販売　3商品（12、3月） ※うち、1商品は新型コロナウイルス感染症予防のため未実施 ・四国家のお宝「深く知りたい、和三盆の世界」の企画・開発 ・志度門前町エリアのブランドイメージの形成（ロゴマーク制作）、源内通りの看板制作等 ・奉行活動への支援：「源内だんご」「おりいぶカンカン寿司」の販売（津田の松原SAでの定期販売、イベントでのスポット販売）
目標値達成状況についての説明	・平賀源内記念館の入館者を増やす取り組みとして、源内の改革ホームページによる集客に向けたＰＲのほか、平賀源内先生顕彰会による旅行会社等へのセールスを続け、団体客の獲得を図ってきたが、思うような成果を上げることができなかった。なお、令和元年度はコロナウイルス感染症拡大防止のため施設を約１カ月休館したことも影響し、大幅に減となった。 ・プロジェクト収入については、開発商品の販売機会にも恵まれたこと、着地型旅行商品の企画・開発が進んだことから目標値を大幅に上回った。
（関連の深い事務事業名）	・企画事業　・文化団体支援事業　・観光事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	平賀源内記念館入館者数（上段） 源内の改革プロジェクト収入額（開発商品販売額等）　※H28 からの累計額（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
８，４００人	７，９５３人	７，５８８人	６，６７８人	７，４１２人	６，０６７人	１０，５００人
―	―	３１万円	８１万円	１５５万円	２１６万円	１２０万円

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	さぬき市に何度も訪れたくなる着地型旅行商品の開発
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・観光協会において、まち歩き団体２団体へ事業費補助金を交付
（関連の深い事務事業名）	・観光協会事務局事業
Ｈ２８年度実施概要	・観光協会において、まち歩き団体２団体へ事業費補助金を交付 ・「さぬき市遊学のススメ」と題して、地元体験プランを企画・実施した（さぬき市に根付いた知識や技を気軽に体験できる11プランを、11～12月にかけて提供。参加者延べ81人）。
（関連の深い事務事業名）	・観光協会事務局事業
Ｈ２９年度実施概要	・観光協会において、まち歩き団体２団体へ事業費補助金を交付。遊学のススメ事業において体験プランを企画・実施。東かがわ市と連携し、さぬき市および東かがわ市を巡る自転車マップを作成した。
（関連の深い事務事業名）	・観光協会事務局事業

Ｈ３０年度実施概要	・観光協会において、まち歩き団体２団体へ事業費補助金を交付 ・「さぬき市遊学のススメ」と題して、地域資源を活用した体験プランを企画、実施。（7 プランを 8～3 月にかけて提供。参加者延べ 125 人）
（関連の深い事務事業名）	・観光協会事務局事業
Ｒ１年度実施概要	・観光協会において、まち歩き団体２団体へ事業費補助金を交付 ・「さぬき市遊学のススメ」と題して、地域資源を活用した体験プランを企画、実施。（4 プランを 9～3 月にかけて提供。参加者延べ 77 人）※うち、1 商品は新型コロナウイルス感染症予防のため未実施（6 名申込）
目標値達成状況についての説明	・平成 28 年度から「さぬき市遊学のススメ」と題した体験型商品づくりに取り組み、特産品、地場産業、観光施設等様々な観点で地域資源を活用したプランが商品化され、目標値を達成することができた。
（関連の深い事務事業名）	・観光協会事務局事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	着地型旅行商品数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
８件	１３件	２３件	２４件	３１件	３５件	２５件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	滞在型観光・交流の促進
担当所管課	商工観光課、生涯学習課、男女共同参画・国際交流推進室、子育て支援課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	―
（関連の深い事務事業名）	―
Ｈ２８年度実施概要	・みろく自然公園内のみろく荘改築及びバーベキューハウス解体・改築に向け、実施設計の発注を行った。
（関連の深い事務事業名）	・みろく自然公園管理事業
Ｈ２９年度実施概要	・みろく自然公園内みろく荘の改築及びバーベキューハウス、バンガローの解体、改築を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・みろく自然公園管理事業

Ｈ３０年度実施概要	・市民と外国人住民の相互理解を深めるため、日本の伝統文化（月見団子づくり、茶道体験など）を体験するイベントを実施した。 ・リニューアルしたことを認知してもらうため、情報誌、広報紙、新聞及びＳＮＳ等を利用し、広報活動を行った。
（関連の深い事務事業名）	・国際交流事業 ・みろく自然公園管理事業
Ｒ１年度実施概要	・みろく自然公園内の球技場防球ネット設置工事及び外構工事を行った。 ・さぬき市の次世代を担う市民に姉妹都市のあるオーストリアの文化体験（クリスマスリースづくり）を通じて、世界各国の文化の違いを感じ取ってもらうことを目的としたイベントを実施した。
目標値達成状況についての説明	・来園者が安全かつ快適に過ごせるように駐車場の整備等を行い、みろく荘及びバーベキューテラス等の集客の促進を行ったが、平成２９年度のバーベキューテラス整備に伴うキャンプ場閉鎖期間後の利用者の伸びが予想外であったことに加えて、コロナ過の影響により利用者が低迷したことから、目標値を達成できなかった。
（関連の深い事務事業名）	・国際交流事業 ・みろく自然公園管理事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	自然休養村内施設利用者数（上段） みろく温泉・みろく荘宿泊者数（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
―	１０６，６７７人	１０３，７８５人	９３，３５５人	９８，６１５人	８４，９１４人	１１１，６００人
―	２，５３２人	２，９２３人	２，２１０人	２，５２７人	１，８６０人	３，７００人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	新たな観光資源の開発・掘り起こしと観光客誘致の推進
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・観光協会において、東讃ジオサイトツアーの実施及びレンタサイクル「源チャリ」事業への補助 ・さぬき市知名度向上プロモーション事業における観光資源の掘り起こし ・瀬戸内モニターガールズを活用した観光資源の掘り起こし
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業
Ｈ２８年度実施概要	・観光協会による、国からの補助金を活用したせとうちアートクルーズ事業の実施と、レンタサイクル「源チャリ」事業への補助 ・さぬき市知名度向上プロモーション事業による観光資源の掘り起こし ・瀬戸内モニターガールズを活用した観光資源の掘り起こし
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業
Ｈ２９年度実施概要	・サイクリング人気をふまえ、東かがわ市のニューツーリズム協会と協同してサイクリストが求める情報を掲載した観光マップを作り、新たな層にさぬき市の魅力を呼びかけた。レンタサイクル「源チャリ」事業への補助を行った。さぬき市知名度向上プロモーション事業により観光資源の掘り起こしを図った。
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業

Ｈ３０年度実施概要	・昨年度に引き続き、サイクリングによる観光振興の観点から、サイクリストが立ち寄りやすい休憩地を選定し、サイクルスタンドや空気入れなどを整備し、環境の充実を図った。 ・観光協会を介したレンタサイクル「源チャリ」事業への補助金交付。 ・さぬき市知名度向上プロモーション事業による観光資源の掘り起こし
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業
Ｒ１年度実施概要	・昨年度に引き続き、サイクリングによる観光振興の観点から、サイクリストが立ち寄りやすい休憩地を選定し、サイクルスタンドや空気入れなどを整備し、環境の充実を図った。 ・観光協会を介したレンタサイクル「源チャリ」事業への補助金交付。 ・さぬき市知名度向上プロモーション事業による観光資源の掘り起こし ・源内通りでの民泊施設・空き家を活用したイベント開催。
目標値達成状況についての説明	・新たな観光資源開発として、これまでに東讃の地質遺産（ジオサイト）、県内初の恐竜の化石という自然科学の素材をクルージング・発掘や、サイクルオアシス（サイクリストが立ち寄りやすいようサイクルスタンドや空気入れを整備した休憩地）の設置（６件）、レンタサイクル「源チャリ」による平賀源内記念館を起点とした周遊観光のツールの整備に取り組んできた。 ・Ｒ１年度は源内通りので民泊施設・空き家を活用した賑わい創出イベントを開催し、通りに人を呼び込む仕掛けづくりを行ったことにより、目標を達成することができた。
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	観光資源開発件数　※Ｈ２６年度からの累計件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１件	２件	３件	４件	４件	５件	５件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	地域資源を活用した新たな特産品の開発・ブランド化・販路開拓の一体的支援
担当所管課	商工観光課、農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・さぬき市地域資源活用新商品開発等支援事業の実施による特産品の開発、ブランド化等の支援 採択事業者　３社
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業
Ｈ２８年度実施概要	・さぬき市地域資源活用新商品開発等支援事業の実施による特産品の開発、ブランド化等の支援 採択事業者　３社
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・さぬき市地域資源活用新商品開発等支援事業の実施による特産品の開発、ブランド化等の支援 採択事業者　４社
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・さぬき市地域資源活用新商品開発等支援事業の実施による特産品の開発、ブランド化等の支援 採択事業者　１社
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業
Ｒ１年度実施概要	・さぬき市地域資源活用新商品開発等支援事業の実施による特産品の開発、ブランド化等の支援 採択事業者　２社
目標値達成状況についての説明	・Ｒ１年度において、縫製会社による縫製技術を活かした特産品の開発及びブランド化の支援を行ったことにより、目標を達成することができた。
（関連の深い事務事業名）	・商工業等活性化支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	特産品開発・ブランド化件数　　※Ｈ２６年度からの累計件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０件	５件	９件	２５件	２６件	２８件	２８件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	さぬき市の魅力発信の強化
担当所管課	商工観光課、秘書広報課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・ラジオやブログ、ワークショップ等を活用したさぬき市知名度向上プロモーション事業の実施 ・さぬき市観光パンフレット「さぬき市とりっぷ」を作成（３万部）
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業
Ｈ２８年度実施概要	・ラジオやブログ等を活用したさぬき市知名度向上プロモーション事業の実施 ・観光協会によるフェイスブックからの情報発信　・観光協会への補助によるさぬきマルシェ出店 ・市ホームページトップページのリニューアル
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業
Ｈ２９年度実施概要	・ブログやSNS等を活用したさぬき市知名度向上プロモーション事業の実施 ・観光協会によるSNSでの情報発信と、マルシェ出店 ・他市のホームページ運営状況の視察（丸亀市・東かがわ市）
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業　・ホームページ管理運営事業

Ｈ３０年度実施概要	・ブログやSNS等を活用したさぬき市知名度向上プロモーション事業の実施 ・観光協会によるSNSでの情報発信、さぬきマルシェ等催事での出店 ・特産品を活用した産地間連携ＰＲ強化事業の実施 ・目に障害がある人を含む、全ての人が見やすいホームページへの改修を実施 ・「聴きしるべ～まちのニュース～」を通して、まちの情報発信
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業　・商工業等活性化支援事業　・ホームページ管理運営事業
Ｒ１年度実施概要	・ブログやSNS等を活用したさぬき市知名度向上プロモーション事業の実施 ・観光協会によるSNSでの情報発信、さぬきマルシェ等催事での出店 ・特産品を活用した産地間連携ＰＲ強化事業の実施 ・「聴きしるべ～まちのニュース～」を通して、まちの情報発信（令和１年度：５２件）
目標値達成状況についての説明	・平成28年度から順次SNSによる発信を開始し、それを介して、観光協会HPやブログへのアクセスが向上した。また、平成30年度から産地間連携ＰＲ強化事業に取り組み、催事への出店を行うことにより、特産品を活用した様々なＰＲ活動を展開した。これらの取組の結果、目標値を大幅に上回って達成することができた。 ・平成30年にウェブアクセシビリティに配慮した改修を実施し、ガイドラインに従い運用している。 閲覧者は、検索サイトから見たいページに直接到達するため、市ホームページのトップページを経由しない傾向があるように思える。こうしたことから、実際の閲覧者数は増えているものの、トップページアクセス数は伸び悩んだ。
（関連の深い事務事業名）	・観光事業　・観光協会事務局事業　・商工業等活性化支援事業　・ホームページ管理運営事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	さぬき市観光協会ホームページ訪問者数（上段） さぬき市ホームページトップページアクセス数（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
４４，４２５人	３９，１２６人	４１，５８１人	４０，０３９人	９０，３５１人	１０５，９４１人	４７，０００人
―	２５７，３９８件	２３８，９０１件	２２７，９８６件	２０５，３９３件	２００，４３９件	３０１，２５０件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	１　働く場をつくる
基本施策	（４）地域資源を活かした観光振興と知名度アップ活動
具体的な施策	まちづくり寄附（ふるさと納税）の推進
担当所管課	総務課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・平成 27 年 10 月から、寄附金額に応じて返礼品を選べるように変更した（10 品から選べるように変更した）ほか、寄附申込書、チラシ及びさぬき市ホームページの内容を変更した。 ・広報さぬき１月号へまちづくり寄附の記事を掲載した。 ・ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に掲載した。 ・県人会へチラシの配布を行った。
（関連の深い事務事業名）	秘書事業
Ｈ２８年度実施概要	・広報さぬき８月号及び１月号にまちづくり寄附の記事を掲載した。 ・返礼品を２品追加し、チラシ及びさぬき市ホームページの内容を修正した。 ・県人会へチラシの配布を行った。 ・関西圏で行われる同窓会の案内文にチラシを同封してもらい、周知を行った。 ・タウン情報誌でふるさと納税の返礼品を画像付きで紹介した。 ・庁内で返礼品のアイデアを募集した。 ・返礼品提供業者募集の説明会を開催した。
（関連の深い事務事業名）	秘書事業

Ｈ２９年度実施概要	・平成２９年４月よりクレジットカード決済等による寄附手続きの簡素化を図るため、まちづくり寄附金事務の一括代行業務委託を実施した。・委託事業者「さとふる」のサイトへ掲載した。 ・返礼品事業者募集の説明会を「さとふる」と協力して開催した。 ・商工観光課等と協力し、返礼品を随時追加し、チラシ及びさぬき市ホームページの修正を行った。 ・広報さぬき６月号、８月号、１月号にまちづくり寄附の記事を掲載した。 ・各香川県人会へチラシの配布を行った。
（関連の深い事務事業名）	まちづくり寄附推進事業
Ｈ３０年度実施概要	・１万円以上２万円未満の寄附に対する返礼品の区分を設けた。 ・寄附件数・寄附金額の増加に対応するため、プロポーザル方式により、新たなまちづくり寄附金事務の一括代行業務委託「楽天株式会社」を選定し、サイトへ掲載したほか返礼品提供事業者への説明会を開催した。 ・商工観光課等と協力し、返礼品を随時追加し、チラシ及びさぬき市ホームページの修正を行った。 ・広報さぬき８月号、１月号にまちづくり寄附の記事を掲載した。・各香川県人会へチラシの配布を行った。 ・寄附者の個人情報を安全に管理するためふるさと納税管理システムを導入した。
（関連の深い事務事業名）	まちづくり寄附推進事業
Ｒ１年度実施概要	・消費税増税及び返礼品配送料の高騰に伴い寄附コースの見直しを実施した。 ・令和元年９月にまちづくり寄附金事務の一括代行業務委託事業者とともに、新規返礼品事業者への説明会を実施した。 ・総務省告示第５条第８号イの規程に基づき、東かがわ市と共通返礼品の合意を締結した。 ・令和元年１２月にまちづくり寄附のパンフレットを作成し、津田の松原ＳＡ上下線、高松空港空の駅にパンフレットを設置した。 ・令和元年１２月２８日に高松空港にて移住・定住及び観光パンフレットとともにまちづくり寄附のパンフレットを帰省客に配布した。 ・庁内イントラにおいて、同窓会など市外の方が集まる会合に出席する際には、まちづくり寄附パンフレットを配布してもらうように依頼した。 ・商工観光課・政策課等と協力し、返礼品を随時追加し、チラシ及びさぬき市ホームページの修正を行った。 ・広報さぬき８月号、１月号にまちづくり寄附の記事を掲載した。 ・各香川県人会へチラシの配布を行った。

目標値達成状況についての説明	・Ｒ１年度目標値である、まちづくり寄附額（ふるさと納税に限る）９，０００万円は達成することができた。これは、クレジットカード決済等の寄附手続きの簡素化を図るため、まちづくり寄附金事務の一括代行業務委託を行ったほか、随時、返礼品の追加を行ってきたことが主な要因と考えられる。
（関連の深い事務事業名）	まちづくり寄附推進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	まちづくり寄附額　　※ふるさと納税分に限る					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
３１０万円	１，２１９万円	８７１万円	６，６８５万円	６，９７５万円	１１，２５８万円	９，０００万円

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（１）移住の促進
具体的な施策	若者世帯の定住促進施策の拡充（三世代同居等の奨励）
担当所管課	政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・結婚定住奨励金の交付（76 件） ・広報の実施（結婚情報誌、ことでん瓦町駅構内広告、市ホームページ、市広報紙、文字放送） ・三世代同居・近居支援金交付要綱の制定 ・結婚定住奨励金の交付対象期間延長を目的とした要綱改正の実施
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２８年度実施概要	・結婚定住奨励金の交付（80 件）　・三世代同居等奨励金の交付（11 件） ・移住促進家賃等補助金の交付（12 件） ・広報の実施（結婚情報誌、ことでん瓦町駅構内広告、市ホームページ、市広報紙、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２９年度実施概要	・結婚定住奨励金の交付（86 件）　・三世代同居等奨励金の交付（38 件） ・移住促進家賃等補助金の交付（22 件） ・広報の実施（結婚情報誌、ことでん瓦町駅構内広告、市ホームページ、市広報紙、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

Ｈ３０年度実施概要	・結婚定住奨励金の交付（67 件）　・三世代同居等奨励金の交付（24 件） ・移住促進家賃等補助金の交付（42 件） ・広報の実施（結婚情報誌、ことでん瓦町駅構内広告、市ホームページ、市広報紙、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｒ１年度実施概要	・結婚定住奨励金の交付（76 件）　・三世代同居等奨励金の交付（26 件） ・移住促進家賃等補助金の交付（42 件） ・広報の実施（結婚情報誌、ことでん車輌広告、市ホームページ、市広報紙、文字放送）
目標値達成状況についての説明	・結婚定住奨励金については、昨今の晩婚化や未婚化の進展等の影響により目標値には程遠い状況となった。 ・三世代同居等奨励金については、個別に事前相談に応じていることを周知した結果、申請数の増加につながったのではないかと推測される。 ・移住促進家賃等補助金については、移住希望者や転入者への積極的な情報発信により、目標値を上回る交付件数に結びついていると推測される。今後も対象となる移住者に積極的に周知を行い実施していく。
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	結婚定住奨励金の交付数（上段） 三世代同居等奨励金の交付数（中段） 移住促進家賃等補助金の交付数（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
５２組	７６組	８０組	８６組	６７組	７６組	９５組
０組（制度なし）	０組	１１組	３８組	２４組	２６組	２０組
―	０組 （現状値・制度なし）	１２組	２２組	４２組	４２組	３０組

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（１）移住の促進
具体的な施策	住宅建築・購入支援施策の拡充
担当所管課	政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・定住奨励金の交付（新築 317 件、購入 74 件　合計 391 件） ・広報の実施（市ホームページ、市広報紙、音声告知放送、文字放送） ・定住奨励金の交付対象期間延長を目的とした要綱改正の実施
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２８年度実施概要	・定住奨励金の交付（新築 334 件、購入 83 件　合計 417 件） ・広報の実施（市ホームページ、市広報紙、音声告知放送、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２９年度実施概要	・定住奨励金の交付（新築 315 件、購入 79 件　合計 394 件） ・広報の実施（市ホームページ、市広報紙、音声告知放送、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

Ｈ３０年度実施概要	・定住奨励金の交付（新築 298 件、購入 70 件　合計 368 件） ・広報の実施（市ホームページ、市広報紙、音声告知放送、文字放送）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｒ１年度実施概要	・定住奨励金の交付（新築 298 件、購入 83 件　合計 381 件） ・広報の実施（市ホームページ、市広報紙、音声告知放送、文字放送）
目標値達成状況についての説明	・上記の広報回数を平成３０年度よりも増やし事業の周知を行ったが、新規交付件数の増加には至らなかった。今後は結婚定住奨励事業等も含め、新しい周知方法について検討する。
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	定住奨励金の新規交付数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１６９件	１５７件	１４９件	１３５件	１３８件	１３８件	１８０件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（１）移住の促進
具体的な施策	農地付き空き家の提供
担当所管課	農業委員会事務局、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・農地法に基づく下限面積の検討
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・農地法に基づく下限面積継続審議（農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定促進事業の運用の特例）
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２９年度実施概要	・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定促進事業の運用の特例にて対応しながら、農地法に基づく下限面積については継続審議。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

Ｈ３０年度実施概要	・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定促進事業の運用（下限面積：20ａ）にて対応しながら、農地法に基づく下限面積については継続審議。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｒ１年度実施概要	・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定促進事業の運用（下限面積：20ａ）にて対応しながら、農地法に基づく下限面積については継続審議。
目標値達成状況についての説明	・移住相談等において、農地付き空き家への一定のニーズは見受けられるものの、農地取得の際の法的制約の問題に加えて、市として農地付き空き家の具体的な情報提供・物件提案が行えなかったことなどから実現には至らなかった。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	空き家バンクに掲載した特定地域内の農地付き空き家への移住件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０件（制度なし）	０件（制度なし）	０件	０件	０件	０件	３件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（１）移住の促進
具体的な施策	住宅リフォーム支援制度の拡充
担当所管課	都市整備課、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・年２回（４月、９月）一か月の期間を設けての支援制度の募集（空き家リフォームは随時） ・リフォーム支援件数 154 件（空き家バンク掲載物件に係るリフォーム支援含む） ・広報さぬき、ＨＰ、文字放送（年２回）及びリーフレット（1,500 枚）等による支援制度募集の広報活動
（関連の深い事務事業名）	・住宅リフォーム支援事業
Ｈ２８年度実施概要	・住宅リフォーム及び空き家リフォームについては４月１日から随時受付をし、予算がなくなり次第終了 ・リフォーム支援件数 138 件（空き家リフォーム（空き家バンク掲載物件に係るリフォーム支援）含む） ・広報さぬき、ＨＰ、文字放送及びリーフレット（2,500 枚）等による支援制度募集の広報活動
（関連の深い事務事業名）	・住宅リフォーム支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・住宅リフォームは、５月１日から申請を受け付け、７月 21 日をもって予算額に達し、終了した。111 件に対し 17,486,000 円のさぬき市共通商品券を交付した。 ・空き家リフォーム（空き家バンク掲載物件に係るリフォーム支援）は、４月３日から申請を受け付け、11 月２日をもって予算額に達し、終了した、５件に対し 4,711,000 円を交付した。 ・広報さぬき、ＨＰ、文字放送及びリーフレット（2,500 枚）等により募集に係る広報活動を行った。 ・住宅リフォーム支援事業の時限期間を見直し、平成 32 年度まで延長する要綱改正を行った。

（関連の深い事務事業名）	・住宅リフォーム支援事業
Ｈ３０年度実施概要	・住宅リフォームは、5月7日から申請を受け付け、7月12日をもって予算額に達し、終了した。132件に対し19,235,000円のさぬき市共通商品券を交付した。 ・空き家リフォーム（空き家バンク掲載物件に係るリフォーム支援）は、4月2日から申請を受け付け、12月21日をもって予算額に達し、終了した。9件に対し7,528,000円を交付した。 ・広報さぬき、ＨＰ、文字放送及びリーフレット（2,500枚）等により募集に係る広報活動を行った。
（関連の深い事務事業名）	・住宅リフォーム支援事業
Ｒ１年度実施概要	・住宅リフォームは、5月7日から申請を受け付け、7月11日をもって予算額に達し、終了した。122件に対し19,798,000円のさぬき市共通商品券を交付した。 ・空き家リフォーム（空き家バンク掲載物件に係るリフォーム支援）は、4月2日から申請を受け付け、予算額に達せず、終了した。7件に対し6,228,000円を交付した。 ・広報さぬき、ＨＰ、文字放送及びリーフレット（2,500枚）等により募集に係る広報活動を行った。
目標値達成状況についての説明	・空き家バンク掲載物件の掲載物件数が34件(最少H28)～45件（最多H29）で推移しており、更なる増加が必要と思われる。 ・市外事業所にリフォーム工事を依頼するなど、本事業を利用せずに空き家バンク掲載物件を修繕し、居住する方もいるが、本事業を知らずに着工する方を増やさないようにPRしていきたい。
（関連の深い事務事業名）	・住宅リフォーム支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	空き家バンク掲載物件でリフォーム支援を受けた件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０件（制度なし）	２件	１件	５件	９件	７件	１０件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（１）移住の促進
具体的な施策	高速バスストップ駐車場の充実
担当所管課	都市整備課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・志度バスストップ駐車場整備に伴う現地測量及び全体設計業務を実施。 ・バスストップ駐車場利用者の利便性の確保・維持のため、施設の維持管理（トイレ清掃・草刈等）を行った。
（関連の深い事務事業名）	・バスストップ駐車場管理事業
Ｈ２８年度実施概要	・志度バスストップ駐車場用地を購入。 ・津田の松原ＳＡ地域活性化計画の一部として、津田バスストップ駐車場の整備計画案を策定。
（関連の深い事務事業名）	・バスストップ駐車場管理事業
Ｈ２９年度実施概要	・志度バスストップ駐車場の第２駐車場の整備を完了させた。 ・津田バスストップ駐車場（下り側）の用地購入等のための、土地鑑定、家屋評価を行った。
（関連の深い事務事業名）	・バスストップ駐車場管理事業

Ｈ３０年度実施概要	・津田バスストップ駐車場（下り側）の用地購入をした。駐車場整備のうち法面、構造物等の整備を実施。
（関連の深い事務事業名）	・バスストップ駐車場管理事業
Ｒ１年度実施概要	・津田バスストップ駐車場（下り側）一部整備。駐車場法改正に伴う設計の変更を行った。
目標値達成状況についての説明	・２月以降の新型コロナウイルス感染防止による自粛により、高速バスの利用客が激減したため、目標値に達成できていない。
（関連の深い事務事業名）	・バスストップ駐車場管理事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	高速バス乗降人数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
津田バスストップ ３１，０１８人	３５，５６８人	３５，０４１人	３３，０５６人	３０，９０８人	２４，５３５人	津田バスストップ ３６，０００人
志度バスストップ ５９，９８８人	６２，７７１人	６１，２２３人	５４，０４４人	５８，１８１人	４７，５４３人	志度バスストップ ６３，３００人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（２）複住（週末・季節通い）の促進
具体的な施策	さぬき市暮らし体験ツアーの実施
担当所管課	政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・本市への移住希望者を対象に１泊２日のツアーを実施。（平成 28 年２月） （先輩移住者との意見交換会、空き家見学、いちご狩り体験等）
（関連の深い事務事業名）	・地域おこし協力隊・集落支援員事業
Ｈ２８年度実施概要	・ツアー参加者のニーズに合わせた、オーダーメイド型の移住体験ツアーを実施（日帰りツアー１回開催） 市内の魅力スポットや空き家等を紹介
（関連の深い事務事業名）	・地域おこし協力隊・集落支援員事業
Ｈ２９年度実施概要	・ツアー参加者のニーズに合わせた、オーダーメイド型の移住体験ツアーを実施 市内の魅力スポットや空き家等を紹介
（関連の深い事務事業名）	・地域おこし協力隊・集落支援員事業

Ｈ３０年度実施概要	・ツアー参加者のニーズに合わせた、オーダーメイド型の移住体験ツアーを実施 ・市内の魅力スポットや空き家等を紹介
（関連の深い事務事業名）	・地域おこし協力隊・集落支援員事業
Ｒ１年度実施概要	・ツアー参加者のニーズに合わせた、オーダーメイド型の移住体験ツアーを実施 ・市内の魅力スポットや空き家等を紹介
目標値達成状況についての説明	・令和元年度は相談件数が平成３０年度よりも多いものの、平成３０年度は相談者の内７５％がさぬき市に訪れて相談窓口まで足を運んでおり、相談内容に応じた移住体験ツアーを実施していたが、令和元年度は約４９％（新型コロナウイルス感染症の影響が出始める前の４月～１２月間）に留まっており、メールや電話での相談がほとんどであったため、ツアーの参加者に繋がりにくくなった。また、１２月以降は新型コロナウイルス感染症の流行により移住体験ツアーの実施が困難となった。
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	暮らし体験ツアー参加者数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
１４人	３人	２人	２４人	３２人	１４人	２５人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（２）複住（週末・季節通い）の促進
具体的な施策	暮らし体験ハウスの充実、魅力体験プログラムの拡充
担当所管課	政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・本市への移住を検討している方を対象に、一定期間（1 週間以上～3 か月以内）市内での生活をお試し体験できる「移住体験ハウス」の運用を平成 27 年 10 月から開始 ※予約日数：58 日間、稼働率：31.69%（58 日／183 日）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２８年度実施概要	年間利用件数　11 組、稼働率：48.21%（176 日／365 日）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｈ２９年度実施概要	年間利用件数　10 組、稼働率：53.69%（196 日／365 日）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

Ｈ３０年度実施概要	年間利用件数　14 組、稼働率：41.9%（153 日／365 日）
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業
Ｒ１年度実施概要	年間利用件数　12 組、稼働率：32.2%（109 日／338 日）
目標値達成状況についての説明	・概ね例年通りの利用件数だが、前年度に最低利用期間を短くしたため、１件の利用日数が少なくなり、稼働率は減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症の流行が利用件数や稼働率に影響した。
（関連の深い事務事業名）	・定住促進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	暮らし体験ハウス年間利用件数（上段） 暮らし体験ハウス稼働率（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０組（制度なし）	６組	１１組	１０組	１４組	１２組	１５組
－	３１．７% （現状値）	４８．２%	５３．７%	４１．９%	３２．５%	６０．０%

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（２）複住（週末・季節通い）の促進
具体的な施策	市民農園（仮称）の整備
担当所管課	農業委員会事務局、農林水産課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・市内における未利用農地の把握（117 ヘクタール）
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業
Ｈ２８年度実施概要	・平成 28 年 9 月から 10 月にかけ、総勢 44 名による現地調査を実施
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業　・みろくふれあい農園事業
Ｈ２９年度実施概要	・平成 29 年 8 月から 10 月にかけ、総勢 52 名による現地調査を実施
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業　・みろくふれあい農園事業

Ｈ３０年度実施概要	・平成 30 年 9 月から 10 月にかけ、総勢 51 名による現地調査を実施 ・みろくふれあい農園廃止
（関連の深い事務事業名）	・農業委員会交付金事業
Ｒ１年度実施概要	・農地利用状況調査と兼ねて、令和元年 9 月から 10 月にかけ、総勢 49 名による現地調査を実施
目標値達成状況についての説明	・遊休農地解消、現地の自然や地域住民との触れ合い交流も期待できるが、市民からの要望や既存農園廃止経緯なども踏まえ、新たな農園の開設は困難である。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	農園数　　※市民農園（仮称）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０農園（制度なし）	０農園（制度なし）	０農園（制度なし）	０農園（制度なし）	０農園（制度なし）	０農園（制度なし）	２農園

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（３）若者の定住促進
具体的な施策	さぬき市奨学金返還金の減額
担当所管課	教育総務課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・現行の市奨学金貸付者（73 人）に対する活用状況等アンケート調査を実施
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業
Ｈ２８年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした、奨学金返還金の減免制度に係る素案を作成
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業
Ｈ２９年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした奨学金返還金の減免制度に係る素案を作成し、関係部局と協議
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業

Ｈ３０年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした奨学金返還金の減免制度に係る素案を作成し、関係部局と協議継続
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業
Ｒ１年度実施概要	・現行の市奨学金貸付者及び貸付金返還者に対する活用状況等アンケート調査を実施（98 人から回答）
目標値達成状況についての説明	定住促進につながる魅力ある制度とするために、アンケートを実施したり先進事例を参考に検討を重ねてきたが、いまだ制度の確立に至っていない。
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	減額者数　　※市奨学金返還金					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	１０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	２　人の流れをつくる（変える）
基本施策	（３）若者の定住促進
具体的な施策	（独）日本学生支援機構奨学金返還者に対する元金及び利子補助
担当所管課	教育総務課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・現行の市奨学金貸付者（73 人）に対する活用状況等アンケート調査を実施
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業
Ｈ２８年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした、（独）日本学生支援機構奨学金返還者に対する補助制度に係る素案を作成
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業
Ｈ２９年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした、（独）日本学生支援機構奨学金返還者に対する補助制度等に係る素案を作成し、関係部局と協議
（関連の深い事務事業名）	・奨学金事業

Ｈ３０年度実施概要	・教育委員会において、定住促進を目的とした、（独）日本学生支援機構奨学金返還者に対する補助制度等に係る素案を作成し、関係部局と協議継続
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｒ１年度実施概要	・現行の市奨学金貸付者及び貸付金返還者に対する活用状況等アンケート調査を実施（98 人から回答）
目標値達成状況についての説明	・先進事例を参考に検討を重ねてきたが、いまだ制度の確立に至っていない。
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	受給者数　※日本学生支援機構奨学金返還者への元金及び利子補助					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	０人（制度なし）	１５人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	婚活応援事業の支援
担当所管課	商工観光課、政策課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・商工会において市内在住者及び勤務者を対象とした婚活支援イベントの開催（2 回） ※（1 回目）11 月 23 日開催：参加者　男性 16 人・女性 18 人、カップル 5 組誕生 （2 回目）　2 月 21 日開催：参加者　男性 16 人・女性 14 人、カップル 4 組誕生
（関連の深い事務事業名）	・商工業振興事業
Ｈ２８年度実施概要	・商工会において市内在住者及び勤務者を対象とした婚活支援イベントの開催（2 回） ※（1 回目）11 月 20 日開催：参加者　男性 16 人・女性 12 人、カップル 4 組誕生 （2 回目）　2 月 19 日開催：参加者　男性 24 人・女性 24 人、カップル 5 組誕生
（関連の深い事務事業名）	・商工業振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・商工会において市内在住者及び勤務者を対象とした婚活支援イベントの開催（2 回） ※（1 回目）11 月 12 日開催：参加者　男性 12 人・女性 13 人、カップル 2 組誕生 （2 回目）　2 月 11 日開催：参加者　男性 18 人・女性 18 人、カップル 3 組誕生
（関連の深い事務事業名）	・商工業振興事業

Ｈ３０年度実施概要	・商工会において市内在住者及び勤務者を対象とした婚活支援イベントの開催（2回） ※（1回目）11月 4日開催：参加者　男性15人・女性15人、カップル3組誕生 （2回目） 2月10日開催：参加者　男性17人・女性17人、カップル4組誕生
（関連の深い事務事業名）	・商工業振興事業
Ｒ１年度実施概要	・商工会において市内在住者及び勤務者を対象とした婚活支援イベントの開催（1回） ※2月9日開催：参加者　男性19人・女性18人、カップル4組誕生
目標値達成状況についての説明	・開催方法の見直しを行い本年度は年１回の開催となったことから、目標には届かなかった。
（関連の深い事務事業名）	・商工業振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	婚活事業の実施回数　※Ｈ２６年度からの累計数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２回	４回	６回	８回	１０回	１１回	１２回

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	少子化対策の推進（不妊治療費助成）
担当所管課	国保・健康課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・制度なし（制度の検討）
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・少子化対策の一環として不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に要した費用について、香川県特定不妊治療費助成事業に加えて一部助成を行った。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・少子化対策の一環として不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に要した費用について、香川県特定不妊治療費助成事業に加えて一部助成を行った。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・少子化対策の一環として不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に要した費用について、香川県特定不妊治療費助成事業に加えて一部助成を行った。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｒ１年度実施概要	・少子化対策の一環として不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療に要した費用について、香川県特定不妊治療費助成事業に加えて一部助成を行った。
目標値達成状況についての説明	・申請件数が前年度より減少しているが、20 歳・30 歳代の申請者数は増加しており、経済的な負担の軽減につながっている。今後も当該事業の周知を図り、適正に助成を行っていく。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	特定不妊治療費助成件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０件（制度なし）	０件（制度なし）	９件	２１件	３３件	２４件	４５件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	少子化対策の推進（子育て不安の解消）
担当所管課	国保・健康課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・パパママ教室では、休日開催日を設け、体験型の内容に変更することで両親での参加を促した。また、父親が妊婦体験を行うことで、母親の想いを感じ、父親としての自覚・役割をイメージできるよう支援した。 （8 回開催、延べ参加者数　母親 65 人、父親 36 人） ・妊娠届出時、アンケートをもとに相談や保健指導を行い、安心して出産・育児を迎えられるよう支援した。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｈ２８年度実施概要	・パパママ教室では、平成 28 年度も父親が参加しやすい日曜日に実施し、父親が妊婦体験や沐浴体験をすることで、妊婦の大変さや、一緒に育児をするイメージができるよう支援した。また、母親も出産や育児がイメージできるよう、具体的な指導、講義を行った。 （8 回開催、延べ参加者数　母親 58 人、父親 46 人） ・妊娠届出時、アンケートをもとに相談や保健指導を行い、安心して出産・育児を迎えられるよう支援した。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・パパママ教室では、平成２９年度も父親が参加しやすい日曜日に実施し、父親が妊婦体験や沐浴体験をすることで、妊婦の大変さや、一緒に育児をするイメージができるよう支援した。また、母親も出産や育児がイメージできるよう、具体的な指導、講義を行った。

	（８回開催、延べ参加者数　母親６６人、父親５９人） ・妊娠届出時、アンケートをもとに相談や保健指導を行い、安心して出産・育児を迎えられるよう支援した。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｈ３０年度実施概要	・パパママ教室では、平成３０年度も父親が参加しやすい日曜日に実施し、父親が妊婦体験や沐浴体験をすることで、妊婦の大変さや、一緒に育児をするイメージができるよう支援した。また、母親も出産や育児がイメージできるよう、具体的な指導、講義を行った。 （８回開催、延べ参加者数　母親６７人、父親５４人） ・妊娠届出時、アンケートをもとに相談や保健指導を行い、安心して出産・育児を迎えられるよう支援した。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業
Ｒ１年度実施概要	・パパママ教室では、令和元年度も父親が参加しやすい日曜日に実施し、父親が妊婦体験や沐浴体験をすることで、妊婦の大変さや、一緒に育児をするイメージができるよう支援した。また、母親も出産や育児がイメージできるよう、具体的な指導、講義を行った。 （８回開催、延べ参加者数　母親８６人、父親７４人、その他家族１人） ・妊娠届出時、アンケートをもとに相談や保健指導を行い、安心して出産・育児を迎えられるよう支援した。
目標値達成状況についての説明	・パパママ教室の参加者は、前年度より大幅に増加し、目標値を達成した。妊娠届出時の保健師による面接の中で、出産に向けた準備の１つとして教室を案内することで、教室をイメージしやすく、参加につながった。今後も、安心して出産・育児を迎えられるよう、パパママ教室や妊娠届出時等の相談・保健指導を継続する。
（関連の深い事務事業名）	・母子保健・支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	パパママ教室の参加者数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
５９人	１０１人	１０４人	１２５人	１２１人	１６１人	１２８人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	子ども医療費助成制度の拡充
担当所管課	子育て支援課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・子ども医療費を拡充し、小学生及び中学生の通院及び入院に係る医療費の自己負担分について、保護者に一部負担を求めながら、償還給付により 1,902 人に支給した。 ※一部負担概要：1 か月につき医療機関の 1 診療報酬明細書ごとに、入院：1,000 円・通院：500 円
（関連の深い事務事業名）	・子ども医療費支給事業
Ｈ２８年度実施概要	・子ども医療費を拡充し、小学生及び中学生の通院及び入院に係る医療費の自己負担分について、保護者に一部負担を求めながら、償還給付により 2,211 人に支給した。 ※一部負担概要：1 か月につき医療機関の 1 診療報酬明細書ごとに、入院：1,000 円・通院：500 円
（関連の深い事務事業名）	・子ども医療費支給事業
Ｈ２９年度実施概要	・子ども医療費を拡充し、平成 29 年 8 月診療分から、大川保健医療圏内（契約医療機関）における現物給付を開始し、課税世帯に対する一部負担金（1 か月につき医療機関の 1 診療報酬明細書ごとに、入院：1,000 円・通院：500 円）を廃止した。現物給付により 2,441 人、償還給付により 2,013 人に支給した。
（関連の深い事務事業名）	・子ども医療費支給事業

Ｈ３０年度実施概要	・子ども医療費の受給資格者に対して、医療費の自己負担分を現物給付により 2,955 人、償還給付により 1,396 人に支給した。
（関連の深い事務事業名）	・子ども医療費支給事業
Ｒ１年度実施概要	・子ども医療費の受給資格者に対して、医療費の自己負担分を現物給付により 2,900 人、償還給付により 1,321 人に支給した。
目標値達成状況についての説明	・小・中学生の人数については、少子化に歯止めがかからず、目標値を大幅に下回った。子ども医療費の受給率については、窓口負担の無償化等の制度拡充により目標値を上回った。
（関連の深い事務事業名）	・子ども医療費支給事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	小・中学生の人数（上段） 子ども医療費の受給率（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
３，８３３人	３，８０３人	３，６４８人	３，５５７人	３，４７３人	３，２９６人	３，４３３人
－	－	７８％	９０％	９７％	９７％	９０％

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	子どもが安心して遊べる児童館の充実
担当所管課	子育て支援課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・市内５箇所の児童館において、必要な教材・図書・遊具等の管理や定期的なイベントを開催することにより、児童の健全育成を図った。
（関連の深い事務事業名）	・児童館運営事業　・児童健全育成事業
Ｈ２８年度実施概要	・各児童館において定期的なイベントを実施するとともに、館外イベント（おでかけ児童館）の実施等により、地域住民に児童館の活動を周知し、児童館の利用者の確保に努めた。
（関連の深い事務事業名）	・児童館運営事業　・児童健全育成事業
Ｈ２９年度実施概要	・各児童館において定期的なイベントを実施するとともに、館外イベント（おでかけ児童館）の実施により、児童館の取組のＰＲを行った。また、造田児童館の遊具整備を行った。
（関連の深い事務事業名）	・児童館運営事業　・児童健全育成事業

Ｈ３０年度実施概要	・各児童館において定期的なイベントを実施するとともに、館外イベント（おでかけ児童館）の実施により、児童館の取組のＰＲを行った。また、平成３１年度から開館する寒川児童館において遊具整備を行った。
（関連の深い事務事業名）	・児童館運営事業　・児童健全育成事業
Ｒ１年度実施概要	・各児童館において定期的なイベントを実施するとともに、館外イベント（おでかけ児童館）の実施により、児童館の取組のＰＲを行った。安全に施設を利用できるように長尾児童館及び造田児童館において、プレイルーム照明落下防止等の整備を行った。また、長尾児童館において、遊具更新も行った。職場環境の整備として、長尾児童館のトイレ改修を行った。
目標値達成状況についての説明	・イベント実施のほか、設備改修などによる施設の充実に努めたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための利用を自粛により、利用者が減少した。
（関連の深い事務事業名）	・児童館運営事業　・児童健全育成事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	年間利用者数（児童館）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
８，３４１人	９，２３２人	９，６４９人	９，０９４人	１０，５０４人	７，４１２人	１０，０００人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	放課後児童クラブの拡充
担当所管課	子育て支援課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・対象学年を小学４年生までに拡充するとともに、一部の施設（造田児童館）を活用して土曜学童保育を開始した。
（関連の深い事務事業名）	・放課後児童クラブ事業　・志度放課後児童クラブ事業　・鴨庄放課後児童クラブ事業
Ｈ２８年度実施概要	・児童を小学４年生まで受け入れ、造田児童館において土曜日保育を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・放課後児童クラブ事業　・志度放課後児童クラブ事業　・鴨庄放課後児童クラブ事業
Ｈ２９年度実施概要	・小学４年生までの児童の保育を実施しながら、志度放課後児童クラブにおいて、教室の不足に対応するため、放課後児童クラブ専用施設を増築した。
（関連の深い事務事業名）	・放課後児童クラブ事業　・志度放課後児童クラブ事業　・鴨庄放課後児童クラブ事業

Ｈ３０年度実施概要	・放課後児童クラブでの児童の健全育成の充実を図るため、人員の確保を行った。また、児童の遊びの場の提供を図るため、児童館管理事業で新たな寒川児童館に屋外遊具を施設した。
（関連の深い事務事業名）	・放課後児童クラブ事業　・志度放課後児童クラブ事業　・鴨庄放課後児童クラブ事業
Ｒ１年度実施概要	・放課後児童クラブでの児童の健全育成の充実を図るため、人員の確保を行った。津田地区の放課後児童クラブについて、津田小学校内での空き教室を利用し、令和元年９月から運用を開始した。
目標値達成状況についての説明	・利用登録率は上昇（43.5%→46.0%）しているものの、小学校の児童数が減少（108人減）しているため、目標値を下回った。
（関連の深い事務事業名）	・放課後児童クラブ事業　・志度放課後児童クラブ事業　・鴨庄放課後児童クラブ事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	年間登録児童数（放課後児童クラブ）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
４４１人	５６６人	５８６人	６２７人	６２４人	６１０人	６３０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（１）結婚・出産・子育て支援
具体的な施策	子育て支援ネットワークの活動支援
担当所管課	子育て支援課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・取組なし
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・子育て支援ネットワークへの参加団体の募集を開始した。
（関連の深い事務事業名）	・地域組織活動育成事業
Ｈ２９年度実施概要	・子育て支援ネットワークへの参加団体の募集（ホームページ）を行った。 ・子育て支援ネットワークフェイスブックページ「ハートフルタウン」を開設した。
（関連の深い事務事業名）	・地域組織活動育成事業

Ｈ３０年度実施概要	・子育て支援ネットワークフェイスブックページ「ハートフルタウン」を運用した。
（関連の深い事務事業名）	・地域組織活動育成事業
Ｒ１年度実施概要	・子育て支援ネットワークフェイスブックページ「ハートフルタウン」を運用した。
目標値達成状況についての説明	・登録対象となる子育て支援団体等が当初想定していたほど存在しなかったため、目標値を大幅に下回った。
（関連の深い事務事業名）	・地域組織活動育成事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	登録会員数（ネットワーク団体）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０団体（制度なし）	０団体（制度なし）	０団体	１９団体	２０団体	２０団体	５０団体

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（２）ワーク・ライフ・バランスの推進と女性等の更なる活躍の推進
具体的な施策	ワーク・ライフ・バランスの推進
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋 ・ワーク・ライフ・バランス取組促進に向けた普及啓発活動の実施 ※ワーク・ライフ・バランス推進事業所とは、カエルチャレンジ企業、子育て行動計画等の認定を受けた事業所とした。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２８年度実施概要	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋 ・ワーク・ライフ・バランス取組促進に向けた普及啓発活動の実施 ※ワーク・ライフ・バランス推進事業所とは、カエルチャレンジ企業、子育て行動計画等の認定を受けた事業所とした。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２９年度実施概要	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋 ・ワーク・ライフ・バランス取組促進に向けた普及啓発活動の実施 ※ワーク・ライフ・バランス推進事業所とは、カエルチャレンジ企業、かがわ女性キラサポ宣言企業、子育て行動計画等の認定を受けた事業所とした。

（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ３０年度実施概要	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋 ・ワーク・ライフ・バランス取組促進に向けた普及啓発活動の実施 ※ワーク・ライフ・バランス推進事業所とは、カエルチャレンジ企業、かがわ女性キラサポ宣言企業、子育て行動計画等の認定を受けた事業所とした。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｒ１年度実施概要	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋 ・ワーク・ライフ・バランス取組促進に向けた普及啓発活動の実施 ※ワーク・ライフ・バランス推進事業所とは、カエルチャレンジ企業、かがわ女性キラサポ宣言企業、子育て行動計画等の認定を受けた事業所とした。
目標値達成状況についての説明	・就職サポートセンターによるワーク・ライフ・バランス推進事業所への就職斡旋の結果、目標値以上の実績値となった。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	就職サポートセンターで紹介したワーク・ライフ・バランス推進企業数　※Ｈ２６年度からの累計数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０社	１社	２社	４社	５社	６社	５社

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（２）ワーク・ライフ・バランスの推進と女性等の更なる活躍の推進
具体的な施策	病児・病後児保育の継続
担当所管課	子育て支援課、市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・年間を通じて 243 日間開室した。 ・1 日平均 2.1 人、年間合計で 514 人の病児・病後児を預かった。 ・市民病院の病室で運営してきたが、同院駐車場の一角に病児・病後児保育室専用の建物を建設した。
（関連の深い事務事業名）	・病児・病後児保育事業
Ｈ２８年度実施概要	・年間を通じて 246 日間開室した。 ・1 日平均 2.6 人、年間合計で 650 人の病児・病後児を預かった。
（関連の深い事務事業名）	・病児・病後児保育事業
Ｈ２９年度実施概要	・年間を通じて 245 日間開室した。 ・1 日平均 2.7 人、年間で 672 人の病児・病後児を預かった。
（関連の深い事務事業名）	・病児・病後児保育事業

Ｈ３０年度実施概要	・年間を通じて２４４日間開室した。 ・１日平均２．６人、年間で６２７人の病児・病後児を預かった。
（関連の深い事務事業名）	・病児・病後児保育事業
Ｒ１年度実施概要	・年間を通じて 240 日間開室した。 ・１日平均 2.5 人、年間で 605 人の病児・病後児を預かった。
目標値達成状況についての説明	・利用人数は減少しているが、利用を断った割合は前年度と大きく変わりない。 ・新型コロナウイルス感染症の流行拡大による利用者の減少のため、目標値を大きく下回った。
（関連の深い事務事業名）	・病児・病後児保育事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	年間受入延べ人数　※病児・病後児保育室					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
延べ４４１人	５１４人	６５０人	６７２人	６２７人	６０５人	延べ６９０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（２）ワーク・ライフ・バランスの推進と女性等の更なる活躍の推進
具体的な施策	女性や有資格者等の就労支援の強化
担当所管課	商工観光課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施 ※1 人就労
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２８年度実施概要	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施 ※4 人就労
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｈ２９年度実施概要	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施 ※1 人就労
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業

Ｈ３０年度実施概要	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施 ※1 人就労
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業
Ｒ１年度実施概要	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施 ※4 人就労
目標値達成状況についての説明	・就職サポートセンターによる看護師・介護士・保育士有資格者と関係事業所とのマッチングの実施の結果、目標値以上の実績値となった。
（関連の深い事務事業名）	・地域就職サポートセンター事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	就職サポートセンターマッチングによる看護師・介護士・保育士の就労人数　※Ｈ２６年度からの累計数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２人	３人	７人	８人	９人	１３人	１０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（３）多様性のある人材の育成
具体的な施策	公共施設等を活用した多世代交流とふるさと教育の推進
担当所管課	学校教育課、生涯学習課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・研究指定校として「ふるさと教育推進校」を２校（小学校１校、中学校１校）指定し、ふるさとを教材とした学習活動を推進した。 ・今後の各校における取組の参考とするため、指定校のうちの１校が、年度末の園長・校長研修会において実践発表を行い、研究の内容や成果を全ての学校（園）に紹介した。
（関連の深い事務事業名）	・学校教育推進事業
Ｈ２８年度実施概要	・神前小学校と長尾中学校を指定し、地域と連携したふるさと学習を展開した。地域の自然や産業、公共施設等を活用するなどして、校区を中心とするふるさとの良さを考えたり、味わったりする活動が展開された。その成果等を２月の園長・校長研修会で発表し、市内学校・園へ周知した。
（関連の深い事務事業名）	・学校教育推進事業
Ｈ２９年度実施概要	・「ふるさと教育推進校」に２校（志度小学校、さぬき南中学校）を指定し、ふるさとを教材とした学習活動を推進した。そのうちの１校の校長が、取組の成果等を２月の園長・校長研修会で発表した。 ・ふるさと教育推進事業を活用し、小学校５校が、地域の自然や公共施設等を活用して、地域と連携したふるさと学習を展開した。 ・市初任者研修会を「おへんろ交流サロン」で行い、現地研修を実施した。

（関連の深い事務事業名）	・学校教育推進事業
Ｈ３０年度実施概要	・造田小学校とさぬき南中学校を指定し、地域と連携したふるさと学習を展開した。地域の自然や産業、公共施設等を活用するなどして、校区を中心とするふるさとの良さを考えたり、味わったりする活動が展開された。その成果等を２月の園長・校長研修会で発表し、市内学校・園へ周知した。
（関連の深い事務事業名）	・学校教育推進事業
Ｒ１年度実施概要	・志度小学校とさぬき南中学校を指定し、ふるさとを教材とした学習活動を推進した。また、その他の学校においても、地域の自然や産業、公共施設等を活用するなどして、校区を中心とするふるさとの良さを考えたり、味わったりする活動が展開された。今後の各校における取組の参考とするため、志度小学校の校長が取組の成果等を２月の園長・校長研修会で発表した。 ・市初任者研修会を「雨滝自然科学館」で行い、現地研修を実施した。
目標値達成状況についての説明	・小学校における充実した取組の成果が、目標値達成の一員と考える。中学校においても、ふるさと教育のより一層の充実を図る必要性がある。
（関連の深い事務事業名）	・学校教育推進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」の割合 ※全国学力・学習状況調査質問紙調査					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
３７．６％（小６）	４６．４％	－	４１．０％	５０．７％	５８．４％	５０．０％（小６）
３１．５％（中３）	２８．７％	－	３８．４％	３７．７％	４０．４％	５０．０％（中３）

平成２８年度全国学力・学習状況調査の質問項目がなかったため、実績値はなしとするが、
平成２９年度分から再度調査項目にあるため、目標値を定めている。

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（３）多様性のある人材の育成
具体的な施策	学校支援ボランティアの拡充
担当所管課	生涯学習課、学校教育課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・年３回発行している「たより」を、第２号より実施地区（津田町・大川町・旧志度町・寒川町）に広報さぬきと同時に配布。（「たより」の内容：学校支援ボランティアの活動紹介、人材バンクへの登録呼びかけなど） ・寒川地区、大川・津田地区、及び志度地区に学校支援ボランティアコーディネーターを各１名配置
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｈ２８年度実施概要	・「たより」を発行し、広報と同時に全戸配布、市ＨＰに掲載（年３回） ・寒川地区、大川・津田地区、志度地区、及び長尾地区に学校支援ボランティアコーディネーターを各１名配置
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｈ２９年度実施概要	・「たより」を発行し、広報と同時に全戸配布、市ＨＰに掲載（年３回） ・各地区に１名学校支援ボランティアコーディネーターを配置
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業

Ｈ３０年度実施概要	・学校支援ボランティアだより「ふれあい」を発行し、広報と同時に全戸配布（年３回）、市HPにボランティア募集掲載 ・各地区に１名学校支援ボランティアコーディネーターを配置
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｒ１年度実施概要	・学校支援ボランティアだより「ふれあい」を発行し、広報と同時に全戸配布（年３回）するとともに、市HPに掲載 ・市HPにボランティア募集要項を掲載 ・各地区に１名学校支援ボランティアコーディネーターを配置
目標値達成状況についての説明	・学校支援ボランティア登録者については、右肩上がりの状況であり、ほぼ目標値を達成することができた。しかし、依然高齢化が進んでいる状況である。新たな人材を確保し、学校の要望に応えていくために、今後も「たより」で活動の内容を紹介するとともに、新規ボランティアの登録者を呼びかける。 ・学校支援ボランティアコーディネーターについては、Ｈ２９年度から全ての小学校に配置したことにより、既に目標値を達成している。
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	学校支援ボランティア数（上段） 学校支援ボランティアコーディネーター数（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
４５２人	４９６人	６７８人	７３９人	７３９人	７９８人	８００人
２人	３人	４人	５人	５人	５人	５人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（３）多様性のある人材の育成
具体的な施策	学校支援ボランティアを活用する学校等の拡充
担当所管課	生涯学習課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・さぬき南中学校区及び志度中学校区で設置（志度中学校区はH27 年度新設）
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｈ２８年度実施概要	・さぬき南中学校区、志度中学校区及び長尾中学校区で設置（長尾中学校区はH28 年度新規） （各中学校区で２回開催）
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｈ２９年度実施概要	・各中学校区で協議会を２回開催
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業

Ｈ３０年度実施概要	・各中学校区で協議会を２回開催
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業
Ｒ１年度実施概要	・各中学校区で協議会を２回開催
目標値達成状況についての説明	・ほぼ全ての学校等において、学校支援ボランティアを活用していただいているが、長尾児童館及び造田児童館のみ活用に至っていない状況であることから目標には届いていない。今後も、年２回開催している協議会の場を生かし、学校等に他校・他団体の活動内容について報告し、学校等のニーズにあった事業推進に努める。
（関連の深い事務事業名）	・学校支援ボランティア推進事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	学校支援ボランティアを活用する学校等（保・幼・小・中・児童館）の割合					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
―	―	９０%	９０%	９４%	９４%	１００%

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（３）多様性のある人材の育成
具体的な施策	ひとりひとりの頑張りを評価する教育の推進
担当所管課	学校教育課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・スクールソーシャルワーカーを２名配置し、市内小中学校全 12 校のうち８校に派遣した。社会福祉士としての専門性を生かし、様々な問題を抱える児童生徒に対してきめ細かな対応を行うとともに、より良い人間関係づくりの支援や、学校と家庭及び関係機関との連携支援等を行った。
（関連の深い事務事業名）	・学校問題支援アドバイザー配置事業
Ｈ２８年度実施概要	・スクールソーシャルワーカーが、困り感を持つ児童生徒やその保護者との面談等を通して、学校を中心とする関係者が問題を共有して対応することができた。全て解決に至ったわけではないが、問題の長期化や深刻化を防ぐように働き掛けることができた。
（関連の深い事務事業名）	・教育相談体制支援事業
Ｈ２９年度実施概要	・スクールソーシャルワーカー３名を、市内小中学校１１校に配置した。社会福祉士等としての専門性を生かし、様々な問題を抱える児童生徒やその家庭に対してのきめ細かい支援や学校等へ助言を進めた。また、グループワークトレーニング等による研修や学校内でのチーム体制の構築などの支援を行い、問題の未然防止や早期対応に取組み教育相談活動の充実を図った。

（関連の深い事務事業名）	・教育相談体制支援事業
Ｈ３０年度実施概要	・スクールソーシャルワーカー３名を、市内小中学校１１校に配置した。社会福祉士等としての専門性を生かし、様々な問題を抱える児童生徒やその家庭に対してのきめ細かい支援や学校等へ助言を進めた。また、グループワークトレーニング等による研修や学校内でのチーム体制の構築などの支援を行い、問題の未然防止や早期対応に取組み教育相談活動の充実を図った。
（関連の深い事務事業名）	・学校問題支援アドバイザー配置事業
Ｒ１年度実施概要	・スクールソーシャルワーカー３名を、市内小中学校１０校に配置した。社会福祉士等としての専門性を生かし、困り感を持つ児童生徒やその保護者との面談等を通して、学校を中心とする関係者が問題を共有して対応することができた。また、グループワークトレーニング等による研修や学校内でのチーム体制の構築などの支援を行い、問題の未然防止や早期対応に取り組み、教育相談活動の充実を図った。
目標値達成状況についての説明	・充実した活動の成果が、目標値の達成に表れている。活動の充実を継続するとともに、活用方法の工夫を模索し、学校との連携強化を図る必要がある。
（関連の深い事務事業名）	・教育相談体制支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	「自分には、よいところがあると思いますか」の割合（上段） 「将来の夢や目標を持っていますか」の割合（下段）　※全国学力・学習状況調査質問紙調査					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
７３．１％（小６） ６３．２％（中３）	６７．０％ ６３．８％	７５．３％（小６） ６３．９％（中３）	７６．７％（小６） ７０．２％（中３）	８０．１％（小６） ７５．２％（中３）	８２．６％（小６） ７７．０％（中３）	７６．１％（小６） ６７．１％（中３）
８５．９％（小６） ７４．３％（中３） （H30 実績）	－	－	－	８５．９％（小６） ７４．３％（中３）	８５．４％（小６） ７０．４％（中３）	８６．９％（小６） ７５．３％（中３）

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	３　結婚・出産・子育ての希望をかなえる
基本施策	（３）多様性のある人材の育成
具体的な施策	国際社会を担う子どもたちの育成支援
担当所管課	学校教育課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・さぬき市外国語指導助手（ＡＬＴ）を市内全中学校（3 校）に１名ずつ配置するための準備作業 （現状：２人）
（関連の深い事務事業名）	・国際理解教育推進事業
Ｈ２８年度実施概要	・さぬき市外国語指導助手（ＡＬＴ）を市内全中学校（3 校）に１名ずつ配置
（関連の深い事務事業名）	・国際理解教育推進事業
Ｈ２９年度実施概要	・さぬき市外国語指導助手（ＡＬＴ）を市内全中学校（3 校）に１名ずつ配置 ・外国語活動支援員を市内全小学校（8 校）に派遣
（関連の深い事務事業名）	・国際理解教育推進事業 ・学校教育活動支援事業

Ｈ３０年度実施概要	・さぬき市外国語指導助手（ＡＬＴ）を市内全中学校（3 校）に１名ずつ配置 ・外国語活動支援員を市内全小学校（7 校）に派遣
（関連の深い事務事業名）	・国際理解教育推進事業 ・学校教育活動支援事業
Ｒ１年度実施概要	・さぬき市外国語指導助手（ＡＬＴ）を市内全中学校（3 校）に１名ずつ配置 ・外国語活動支援員を市内全小学校（7 校）に派遣
目標値達成状況についての説明	・外国語活動支援の全小学校派遣に加え、外国語指導助手（ALT）についても、各小学校に年間５～２０回程度を派遣した。
（関連の深い事務事業名）	・国際理解教育推進事業推進事業 ・学校教育活動支援事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	外国語活動支援員（小学校）及びＡＬＴ（中学校）の配置率					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
小学校　２０％	２２％	２２％	５０％	５０％	１００％	小学校　１００％
中学校　４０％	６７％	１００％	１００％	１００％	１００％	中学校　１００％

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	周産期医療の充実
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・助産師の長期休暇取得が重なり、一定期間、事業規模の縮小を余儀なくされ、分娩制限を行っていたが、緊急的な助産師（非常勤職員）の採用や休暇職員の早期復帰等から、予定より 3 か月以上早く分娩制限を解除した。このことにより、分娩取扱件数は、当初の予定より 34%増となる 214 件を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２８年度実施概要	・産婦人科医を 2 名増員し、4 名体制にて診療に当たった。 ・助産師 1 名の退職を補充し、11 名体制にて助産業務に当たった。 ・分娩取扱件数は、前年度に対し 43 件増の 257 件を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・産婦人科医については、2 名体制で診療に当たった。 ・助産師については、同時期に複数名が長期休暇を取得したが、香川県助産師出向支援事業による他院からの派遣支援や緊急的な非常勤職員の雇用により、最終的には 14 名体制で助産業務に当たった。 ・分娩取扱件数は、前年度に対し 10 件減の 247 件を取り扱った。

（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ３０年度実施概要	・産婦人科医２名体制で診療に当たった。 ・分べん取扱件数は、前年度に対し、２１件減の２２６件を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・年度の途中において、産婦人科常勤医師が急遽退職し、その後任医師を確保できなかったため、令和元年８月以降分べんの取扱いを一時休止した。 ・分べん取扱件数は、前年度に対し、１８０件減の４６件を取り扱った。
目標値達成状況についての説明	・令和元年８月以降分べんの取扱いを一時休止したため、目標値を大きく下回った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	分べん件数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２９４件	２１４件	２５７件	２４７件	２２６件	４６件	３３０件

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	大川地区小児夜間急病診察室の継続
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・近隣の小児科医、小児科内科医及び香川大学医学部附属病院小児科医と協力し、毎日（年間 366 日）19 時 30 分から 22 時までの間、小児夜間急病診察室を開設し、内科系小児患者の診療を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２８年度実施概要	・毎日（年間 365 日）19 時 30 分から 22 時までの間、小児夜間急病診察室を開設し、年間で 2,167 人の小児救急患者を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・毎日（年間 365 日）19 時 30 分から 22 時までの間、小児夜間急病診察室を開設し、年間で 2,207 人の小児救急患者を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

Ｈ３０年度実施概要	・毎日（年間３６５日）１９時３０分から２２時までの間、小児夜間急病診察室を開室し、年間で１，９５８人の小児救急患者を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・毎日（年間 366 日）19 時 30 分から 22 時までの間、小児夜間急病診察室を開室し、年間で 1,848 人の小児救急患者を取り扱った。
目標値達成状況についての説明	・新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、目標値を大きく下回った。特に、令和２年１月から３月までの取扱患者数が減少となっている。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	利用者数　　※大川地区小児夜間急病診察室					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２，６４３人	２，２３７人	２，１６７人	２，２０７人	１，９５８人	１，８４８人	２，６５０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	救急医療における提供体制の維持
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・大川二次医療圏域における輪番制当番医として、年間のうち 182 日の時間外・休日診療を請け負った。しかしながら、これまでは、常時 2 人体制（内科系医師 1 人、外科系医師 1 人）だった医師も、慢性的な医師不足に伴い、非当番日は、やむを得ず外科系医師 1 人体制の日が生じた。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２８年度実施概要	・大川二次医療圏域における輪番制当番医として、年間のうち 183 日の時間外・休日診療を請け負い、医師 2 名体制（内科医 1 名及び外科系医師 1 名）にて対応した。また、非当番日は、内科医 1 名を常時待機させ、年間を通じて救急患者の受入体制を維持した。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・大川二次医療圏域における輪番制当番医として、年間のうち 183 日の時間外・休日診療を請け負い、医師 2 名体制（内科医 1 名及び外科系医師 1 名）にて対応した。また、非当番日は、内科医 1 名を常時待機させ、年間を通じて救急患者の受入体制を維持した。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

Ｈ３０年度実施概要	・大川二次医療圏域における輪番制当番医として、年間のうち183日の時間外・休日診療を請け負い、医師2名体制（内科医１名及び外科系医師１名）にて対応した。また、非当番日は、内科医１名を常時待機させ、年間を通じて救急患者の受入体制を維持した。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・二次救急医療の病院群輪番制当番医として、年間のうち183日の時間外・休日診療を請け負い、当番日は内科医が、非当番日は外科系医師が年間を通じて救急患者の診療に当たった。
目標値達成状況についての説明	・慢性的な内科医不足と新型コロナウイルス感染症の流行拡大により、救急患者受入人数、大川広域救急搬送応需率ともに、目標値を大きく下回った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	救急患者受入人数（小児夜間急病診察室患者を除く）（上段） 大川広域救急搬送応需率（下段）					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２，１０８人	１，８４８人	１，８７６人	１，６０７人	１，７３８人	１，６７１人	２，２１４人
７１．６％	７１．６％	６６．９％	６６．７％	６４．６％	６２．１％	９０．０％

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	地域包括ケア病棟の運営
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・地域包括ケア病棟の設置に向けた運用面、配置職員数等の準備・調整 ・地域包括ケア病棟の施設基準を満たすためのデータ収集
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・平成 28 年 7 月から、院内に地域包括ケア病棟（36 床）を設置し、対象患者の受入れを開始した。その結果、7,827 人（1 日平均 28.6 人）の入院延べ患者数を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・地域包括ケア病棟（36 床）において、11,116 人（1 日平均 30.5 人）の入院延べ患者数を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

Ｈ３０年度実施概要	・地域包括ケア病棟（36 床）において、11,914 人（1 日平均 32.6 人）の入院延べ患者数を取り扱った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・地域包括ケア病棟（36 床）において、10,598 人（1 日平均 29.0 人）の入院延べ患者数を取り扱った。
目標値達成状況についての説明	・病床利用率については、設置後順調に増加で推移していたが、コロナウイルス感染症拡大の影響を受けての入院患者減少によって設置後はじめての減少となった。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	病床利用率　　※地域包括ケア病棟					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０％（未設置）	０％（未設置）	８５．３％	８９．５％	９０．７％	８４．６％	９０％

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	認知症専門外来の継続
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・精神科・心療内科医１名の診療規模ではあるが、近隣の大学病院からの応援体制を効果的に運用し、年間を通じて安定した認知症患者の診療に当たった。 ・週に１回ではあるが専門外来として「もの忘れ外来」の診療を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２８年度実施概要	・前年度同様、精神科・心療内科医１名の診療体制ではあったが、「もの忘れ外来」の診療枠を維持するとともに、年間を通じて安定した認知症患者の診療に当たった。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・前年度同様、精神科・心療内科医１ 名の診療体制ではあったが、「もの忘れ外来」の診療枠を維持するとともに、年間を通じて安定した認知症患者の診療に当たった。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

Ｈ３０年度実施概要	・前年度同様、精神科・心療内科医１名の診療体制ではあったが、「もの忘れ外来」の診療枠を維持するとともに、年間を通じて安定した認知症患者の診療に当たった。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・前年度同様、精神科・心療内科医１名の診療体制ではあったが、「もの忘れ外来」の診療枠を維持するとともに、年間を通じて安定した認知症患者の診療に当たった。
目標値達成状況についての説明	・コロナ禍にあり、前年度に比べ減少したものの、目標値を大きく上回った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	認知症専門外来利用者実人数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
５１２人	６２０人	６４１人	６３０人	７１２人	６６２人	６００人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（１）さぬき市民病院による、健康に暮らし続けるためのサポート
具体的な施策	在宅療養支援の推進
担当所管課	市民病院

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・効率かつ効果的に在宅療養支援を行うため、市民病院内に在宅療養支援室を設置し、訪問診察、訪問看護及び訪問リハビリテーション業務の一元化を図るとともに、在宅療養中又はこれから在宅療養を迎える患者、家族の相談に応じる支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２８年度実施概要	・組織再編により、地域医療部内に在宅療養支援室、地域医療連携室及び地域包括医療・ケア推進室の３室を設置し、明確な役割分担と円滑な連携に努め、効果的な在宅療養支援の推進を図った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｈ２９年度実施概要	・地域医療部内の在宅療養支援室、地域医療連携室及び地域医療ケア推進室の３室が密に連携し、患者とその家族に対してきめ細やかな在宅療養支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

Ｈ３０年度実施概要	・地域医療部内の在宅療養支援室、地域医療連携室及び地域医療ケア推進室の３室が密に連携し、患者とその家族に対してきめ細やかな在宅療養支援を行った。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）
Ｒ１年度実施概要	・地域医療部内を在宅療養支援室と総合支援室に再編成し、より密に連携しながら患者とその家族に対してきめ細やかな在宅療養支援を行った。
目標値達成状況についての説明	・コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて入院患者及び外来患者が減少したため、相談件数も減少することとなった。
（関連の深い事務事業名）	・病院事業（病院事業会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	相談利用者数　※地域医療部への退院施設や在宅療養に関する相談					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
３６８人	４３２人	６１７人	６１２人	６３７人	５６４人	６２０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（２）高齢になっても安心して暮らせる地域づくり
具体的な施策	小さな拠点づくり
担当所管課	生活環境課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・平成 27 年 11 月 6 日小さな拠点の形成に関する市町説明会に出席（香川県主催） ・平成 28 年度当初予算に小さな拠点づくり支援事業補助金の額を計上 ・平成 28 年 3 月 14 日さぬき市連合自治会第 3 回役員会で事業案に関して意見交換
（関連の深い事務事業名）	・支出事業なし
Ｈ２８年度実施概要	・小さな拠点づくり委託事業 平成 28 年 12 月 12 日付けで、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会と小さな拠点づくり事業委託契約を締結し、実績に合わせて、ふれあいサロンに運営支援費を補助（100 団体） ・小さな拠点づくり補助金交付事業 小田ふれあいカフェの会に運営費と備品購入費を交付
（関連の深い事務事業名）	・自治振興事業
Ｈ２９年度実施概要	・小さな拠点づくり委託事業 平成 29 年 4 月 1 日付けで、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会と小さな拠点づくり事業委託契約を締結し、実績に合わせて、ふれあいサロンに運営支援費を補助（177 団体、延参加人数　24,803 人） ・小さな拠点づくり補助金交付事業

	小田ふれあいカフェの会に運営費を交付
（関連の深い事務事業名）	・自治振興事業
Ｈ３０年度実施概要	・小さな拠点づくり委託事業 平成 30 年 4 月 1 日付けで、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会と小さな拠点づくり事業委託契約を締結し、実績に合わせて、ふれあいサロンに運営支援費を補助（171 団体、延参加人数　24,538 人） ・小さな拠点づくり補助金交付事業 小田ふれあいカフェの会に運営費を交付
（関連の深い事務事業名）	・自治振興事業
Ｒ１年度実施概要	・小さな拠点づくり委託事業 平成 31 年 4 月 1 日付けで、社会福祉法人さぬき市社会福祉協議会と小さな拠点づくり事業委託契約を締結し、実績に合わせて、ふれあいサロンに運営支援費を補助（171 団体、延参加人数　23,661 人） ・小さな拠点づくり補助金交付事業（応募なし）
目標値達成状況についての説明	・小さな拠点づくり補助金交付事業の公募を毎年行っているが、Ｈ２８年度に開設した１施設に留まっており、今後本施策自体の見直しを図る。
（関連の深い事務事業名）	・自治振興事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	小さな拠点施設数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
０施設（制度なし）	０施設（制度なし）	１施設	１施設	１施設	１施設	５施設

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（２）高齢になっても安心して暮らせる地域づくり
具体的な施策	高齢者の元気づくり支援（介護予防・日常生活支援総合事業）
担当所管課	長寿介護課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・介護予防サポーターの養成（養成講座 1 回開催　参加者 22 人）、地域活動組織の育成（健康教室 210 回開催　参加者 2,664 人）、通所型介護予防教室の開催（教室 144 回開催　参加延べ人数 2,370 人）、認知症サポーターの養成（養成講座 20 回開催　参加者 525 人）
（関連の深い事務事業名）	・一次予防事業　・二次予防事業　・任意事業（すべて介護保険事業特別会計）
Ｈ２８年度実施概要	・介護予防サポーターの養成（養成講座 1 回開催　参加者 26 人）、地域活動組織の育成（健康教室 210 回開催　参加者 2,358 人）、通所型介護予防教室の開催（教室 148 回開催　参加延べ人数 2,568 人）、認知症サポーターの養成（養成講座 9 回開催　参加者 222 人）
（関連の深い事務事業名）	・一般介護予防事業　・任意事業　（すべて介護保険事業特別会計）
Ｈ２９年度実施概要	・介護予防サポーターの養成（養成講座 1 回開催　参加者 19 人）、地域活動組織の育成（介護予防教室 210 回開催　参加者 2,277 人）、通所型介護予防教室の開催（818 回開催　参加延べ人数 9,349 人）、認知症サポーターの養成（養成講座 10 回開催　参加者 319 人）
（関連の深い事務事業名）	・一般介護予防事業　・任意事業　（すべて介護保険事業特別会計）

Ｈ３０年度実施概要	・介護予防サポーターの養成（養成講座１回開催　参加者 10 人）、地域活動組織の育成（介護予防教室 210 回開催　参加者 2,153 人）、通所型介護予防教室の開催（745 回開催　参加延べ人数 8,250 人）、認知症サポーターの養成（養成講座 15 回開催　参加者 488 人）
（関連の深い事務事業名）	・一般介護予防事業　・任意事業　（すべて介護保険事業特別会計）
Ｒ１年度実施概要	・介護予防サポーターの養成（養成講座１回開催　参加者 8 人）、地域活動組織の育成（介護予防教室 196 回開催　参加者 2,007 人）、通所型介護予防教室の開催（845 回開催　参加延べ人数 9,844 人）、認知症サポーターの養成（養成講座 22 回開催　参加者 728 人）
目標値達成状況についての説明	・介護予防サポーターは、養成講座受講者と実際に活動する担い手がともに減少。Ｒ１年度は住民の主体性を保ちつつ、持続可能な組織活動とするために規模を縮小し、既存の活動以外の参加方法も検討している。
（関連の深い事務事業名）	・一般介護予防事業　・任意事業　（すべて介護保険事業特別会計）

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	介護予防サポーター登録者数（上段） 介護予防サポーター活動回数（中段）※出前講座・憩いの場・お話ボランティアの実施合計回数 介護予防サポーター活動参加者数（下段）※出前講座・憩いの場・お話ボランティアに参加した市民の人数					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２７２人	２８９人	３１１人	３２９人	３３２人	３２７人	３７０人
－	－	１２８回	１３８回	１１７回	７６回	１４６回
－	－	延べ９１０人	延べ１，２６３人	延べ８２７人	延べ４９１人	延べ１，２８０人

さぬき市まち・ひと・しごと創生総合戦略ＫＰＩ達成状況調査票

【まち・ひと・しごと創生総合戦略における基本目標】

基本目標	４　生きがいをもって、安心して住み続けられる地域社会をつくる
基本施策	（２）高齢になっても安心して暮らせる地域づくり
具体的な施策	安全に利用できるコミュニティバスの推進
担当所管課	都市整備課

【「具体的な施策」に関する取組状況】

Ｈ２７年度実施概要	・さぬき市コミュニティバス（5 路線）の運行及びバス停施設等の維持管理（バス停看板の軽微修繕等）を行った。また、高齢者に優しいコミュニティバスを目指し、バスブックの配布（50 冊）など利用促進を目的とした広報・啓発活動を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・コミュニティバス事業 ・公共交通検討協議会運営事業
Ｈ２８年度実施概要	・さぬき市コミュニティバス（5 路線）の運行及びバス停施設等の維持管理（バス停看板の軽微修繕等）を行った。また、高齢者に優しいコミュニティバスを目指し、バスブックの配布、広報紙へ 2 度掲載するなど利用促進を目的とした広報・啓発活動を実施した。バス車両 1 台をツーステップバスからワンステップバスに切り替えた。
（関連の深い事務事業名）	・コミュニティバス事業
Ｈ２９年度実施概要	・さぬき市コミュニティバス（5 路線）の運行及びバス停施設等の維持管理（バス停看板の軽微修繕等）を行った。また、高齢者に優しいコミュニティバスを目指し、バスブックの増刷配布や広報紙へのバス停移動情報の掲載など、利用促進を目的とした広報・啓発活動を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・コミュニティバス事業

Ｈ３０年度実施概要	・さぬき市コミュニティバス（5路線）の運行及びバス停施設等の維持管理（バス停看板の軽微修繕等）を行った。また、高齢者に優しく、家族で利用できるコミュニティバスを目指し、停留所から歩いて行ける行楽スポット等を広報紙で紹介するなど、利用促進を目的とした広報・啓発活動を実施した。
（関連の深い事務事業名）	・コミュニティバス事業
Ｒ１年度実施概要	・さぬき市コミュニティバス（5路線）の運行、バス停施設等の維持管理（バス停看板の軽微修繕等）を行うとともに、コミュニティバスを利用した行楽情報を広報紙で紹介するなど、利用促進を目的とした広報・啓発活動に取り組んだ。また、買物・通院等に役立つコミュニティバスを目指し、ルートなどの見直し協議を進めた。
目標値達成状況についての説明	導入予定であったノンステップバスが故障し、導入延期になった。引き続き導入に向けた取組を進める。
（関連の深い事務事業名）	・コミュニティバス事業

【本施策のＫＰＩ】

ＫＰＩ	ノンステップバス導入率					
Ｈ２６年度現状値	Ｈ２７年度実績値	Ｈ２８年度実績値	Ｈ２９年度実績値	Ｈ３０年度実績値	Ｒ１年度実績値	Ｒ１年度目標値
２５％	２５％	２５％	２５％	２５％	２５％	５０％